

第二十三回 帝國議會 院 刑法改正案委員（特別調査委員）會議錄（速記）第五回

衆議

出席

議院

刑法改正案委員會議錄

明治四十年二月二十七日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

宮古 啓二郎君

中西 六三郎君

森 肇君

向坂 弘君

望月 長夫君

小河 源一君

谷澤 龍藏君

花井 卓藏君

平吉君

板倉 四郎君

米田 實君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

磯部 大臣左ノ如シ

出席國務大臣左ノ如シ

出席政府委員左ノ如シ

出席司法省民刑局長平沼駿一郎君

出席司法省參事官谷野 格君

出席司法大臣松田 正久君

檢事 倉富勇三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

檢事 倉富勇三郎君

刑法改正案

司法省民刑局長

谷野

格君

○委員長代理（谷澤龍藏君） ソレハ開會致シマス、委員長が今日出ラレマセヌカラ、

私が代シテ整理ヲ致シマス、第九條ノ此間御預リニナツテ居ルノヲ討議シマス、ソレヨリ

先キニ森君ノ御尋ニ付イテ、政府委員が御答シタイト云フコトアリマス

○政府委員（平沼駿一郎君） 前回ニ花井君並ニ森君ヨリ御尋ニナリマシタ點ニ付

キマシテ、調査致シマシタ結果ヲ御報告ヲ致シタイ、森君カラ御尋ニナリマシタ死刑ノ裁

刑ニ對スル上訴ノ結果ガドウナツテ居ルカト云フコトアリマス

三十六年、是ガ全數、三十五件デス、是ハ大變多イ、其中、死刑ヲ無期徒刑ニ變更シマシタノガ三十一件、有期徒刑ニ變更シマシタノガ二件、無罪免訴ガ二件、ソレカラ更ニナリマシタ分、之ヲ申上ゲマス、明治二十二年ガ合セテ七件ノ中、死刑ヲ無期徒刑ニ變更シマシタノガ合セテ十四件デス、死刑ヲ無期徒刑ニ變更シマシタノガ十一件、無罪免訴ガ二件、ソレカラ明治

三十八年ニ一件アリマス、是ハヤハリ同ジク死刑ニ處シテ居ルノデ、實質ニ異動ハナイ、取消シハ取消シテ居リマス、ソレカラ破棄致シマシテ、他ノ控訴院ニ移シタ分ガ、是ハアリマセウガ、其結果ハ皆控訴裁判ノ方ニ這入シテ居リマスカラ、上告ノ最終ノ結果ハ、控訴裁判デ分ルノデアリマスカラ、先刻申シマシタ控訴裁判ノ結果ノ中ニ皆這入シテ居リマスカラ、無罪免訴一緒ニ言ヘマス

○花井卓藏君 免訴ハトウ云フ性質ノモノニ言渡サレテ居ルノデス

○政府委員（平沼駿一郎君） 第二審デ、免訴ニナツタ其理由ハ分ラヌデス

○花井卓藏君 重禁錮ノ言渡モ分リマセヌカ

○政府委員（平沼駿一郎君） ドウモ譯リマセヌ、ドウ云フ譯デアルカ、是ハ察シマスルトコロ、或ハ謀殺が殴打致死ニデモナシタト云フコトデカラウカト思ヒマス、ソレハ分リマセヌ、ソレカラ是ハ御尋ノ以外デアリマスケレドモ、厚ニ申上ゲテ置キマス、第一審デ無罪免訴ニナツタモノヲ死刑ニ致シマシタモノガアリマス、是ハ明治三十二年ガ二件、三十四年ガ二件、三十五年ガ一件、ソレカラ原裁判ノ無期徒刑ヲ死刑ニ致シタノガ、明治三十三年ニ二件、三十五年ニ二件、三十六年ニ各一件、三十七年ニ二件、三十八年ニ四件デス、ソレカラ死刑ノ特赦ニナリマシタ分、是ハ三十三年カラ三十九年マデノ分ラ申シマス、死刑ノ特赦一總テ減刑デアリマシテ、減刑ニナツテ居リマス、三十三年ガ二件、三十四年ハツモナイ、三十五年ガ一件デス、三十六年ガ一件、三十七年ハアリマセヌ、三十八年ガ一件、三十九年ガ二件デス、ソレカラモウツ前ノ分モアリマスカラ、是イマスカラ、之ヲ分別シテ申上ゲマス、取消シマシテ死刑ノ言渡ニ異動ノナイ分、即チ取消シテ置イテ、更ニ控訴院デ死刑ニ處シマシタノハ、是ハ實質ニ變更ノナイ分、ソレハ明治三十三年ニ二十二件、三十四年ガ十六件、三十五年ガ二十四件、三十六年ガ二十二件、三十七年ガ十九件、三十八年ガ二十二件、是ハ即チ手續デモ間違ヘマシタノ理由デ、原裁判ハ變更ハサレタケレドモ、ヤハリ死刑ニ處シタ分、ソレカラ實質ノ變更ニナリマシタ分、之ヲ申上ゲマス、明治二十二年ガ合セテ七件ノ中、死刑ヲ無期徒刑ニ變更シタノガ五件、無罪免訴ニナリマシタノガ二件、三十四年ガ合セテ是モ七件、其中死刑ヲ無期徒刑ニ變更致シマシタノガ四件、ソレカラ有期徒刑ニ變更致シマシタノガ九件、無罪免訴ガ二件、無罪免訴ガ一件、ソレカラ三十五年デハ實質ヲ變更シマシタノガ合セテ十四件デス、死刑ヲ無期徒刑ニ變更シマシタノガ十一件、無罪免訴ガ二件、ソレカラ明治

が百八十七件、三十五年が二百二十三件、三十六年が二百一十七件、三十七年が百八十件、三十八年が百五十七件、ソレカラ無期徒刑ノ言渡ニ對スル控訴裁判ノ結果、是ハ實質ノ變更ニナツタ分ダケ申上ゲマス、實質ガ變更ニナツテ刑ノ輕クナツタ分ダケ申上ゲマス、ソラニマシタ分ハ先刻申上ゲマシタカラ、輕クナツタ分ダケ申上ゲマス、ソレガ明治三十三年が二十件、ソレカラ無罪免訴ガ二件、三十四年が刑ノ輕クナリマシタノガ二十四件、無罪免訴ガ二件、ソレカラ三十五年が刑ノ輕クナリマシタノガ二十二件、無罪免訴ガ四件、ソレカラ三十六年が刑ノ輕クナリマシタノガ二十六件、無罪免訴ガ一件、ソレカラ三十七年が刑ノ輕クナリマシタノガ三十九件、無罪免訴ガ三件、三十八年が刑ノ輕クナリマシタノガ十七件、無罪免訴ガ二件、ソレカラ無期徒刑囚ノ特赦ノ人員ヲ申上ゲマス、是ハ三十三年カラ三十九年マダノ分デス、特赦ニ依ツテ放免ニナリマシタ者ガ三十八年ニ一件、ソレカラ減刑ニナリマシタ者ガ三十七年ニ一件、三十八年ニ一件、三十九年ニ一件、ソレカラ無期徒刑囚ノ假出獄ノコトヲ申上ゲマスガ、是ハ一件モナイノデス、其無イ理由由ヲ、申上ゲマス、是が明治三十一年ニ先刻申上ダマシタ通リ減刑令ガアリマシテ、其時ノ無期徒刑囚ト云フ者ハ總テ有期徒刑以下ニ減刑サレテ居ル者デアリマスカラ、ソレカラ後ニ有期徒刑ノ言渡ヲ受ケマシタ者モ假出獄ガ十五年經チマセヌケレバ出來マセヌカラ、三十年以後ハ法律上有ルベキ道理ハナイノデス、ソレカラ三十年前ニハドウデアルカト云ヘバ、是モヤハリサウナリマスルノデ、刑法ノ實施ヨリ減刑令ノ發布マデニ丁度十五年デ、大抵ハ假出獄ノ時期ガ到ツテ居ラヌノアリマス、其他無期徒刑囚ノ監獄ニ於ケルトコロノ狀態ニ付キマシテノ説明ヲ、監獄ノ當局者カラシテ貴ヒタイト云フ、御請求ガアリマシタノデ、今日小河監獄事務官ニ來テ貴ヒマシタカラ、後程此處へ出テ説明サレルデアラウト思ヒマス、序ニ申上ゲテ置キマスガ、此無期徒刑囚ノ死亡ノ數トカ云フモノハ、正確ナ統計ヲ得ルコトガ出来マセヌ、是等ハ後程小河事務官ヨリ述ベラレルデアラウト思ヒマス、ソレカラモウ一つ花井君デアリマシタガ司法部ヲ經由シテ國庫ニ收入スペキ金額、其統計ヲ調べテ參リマシタカラ總數ダケラ申上ゲマス、是ハ會計年度デ申上ゲマス、三十八年度が千四十九万四百二十圓、ソレカラ三十七年度が千百九十五万三千六百二十圓、ソレカラ三十六年度が九百五十三万七千九百一圓、是ハ最近三年間ノ統計デアリマス、其收入ノ原因ニナリマシタモノハ登記ノ登録税、訴訟印紙税ト、ソレカラ罰金、料金モウ一ヶ過失料、ソレカラ沒收金、追徵金、是文デアリマス。

○花井卓藏君 唯今ヨロク有益ナ表ヲ説明サレマシタガ、御手數デナケレバ配付シテ戴キタイト思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(平沼麒一郎君) ソレハ配付致シテ宜シウゴザイマス

○花井卓藏君 無期徒刑ノ囚人ニシテ監獄内ニ於テ精神、並ニ健康ノ上ニ如何ナル状態ヲ保ツテ居ルカト云フコトガ一ツ、ソレカラ彼等ガ一番長ク囚舍ニ居ツタ年限ガドノ位デアルカ、私ノ聞クコロデハ二十年生命ヲ保ツタモノハナイト云フコトデアリマスガ、其通リデアラウカ、并ニ此監獄ニ於ケル無期囚ノ生活状態ト彼等ノ素行ニ付イテノ説明ヲ煩ハシタイ、ソレカラ彼等ノ死亡致シマシタ死亡ノ原因、彼等ノ疾病ハ多クハドウ云フ病症ノモノデアラウカ、其原因ヲ承リタイノデス

○司法省監獄事務官(法學博士小河滋次郎君) 唯今ノ花井サンノ御質問ニ精審ニ御答ヲ致シタノデアリマスガ、實ハ今ノ御質問ノ要領ハ此處ニ伺ツタコトガ、始メテナコトガアリマスノデ、チヨット調ブ致シ兼ネテ居ル點モアリマス、併シ大體ハ御答ガ出來ヤウト思ヒマス、第一ニ精神竝ニ身體上ニ無期刑囚ノ有様ト云フ御質問デゴザイマスガ、私ハ實際徒囚ヲ扱ヒマシタ經驗ハ乏シノデゴザイマシテ、只其事務ニ就イテ居リマシテ多少研究ヲ致シ、若クハ監獄當局ノ者カラ親シク聞イテ居ルコトニ付イテ御答ヲ致スニ過ギナイノデゴザイマス、要スルニ精神並ニ身體ノ狀況ガ他ノ囚徒ニ對シテ比較的不良デアルト云フコトハ、實際ノ上ニハ現ハレテ居ラヌヤウデゴザイマス、現ニ無期刑囚ガ比較的多くノ精神病者ヲ出スカ、或ハ多くの死亡者ヲ出スカト云フト、表ニ現ハルトコロニハ無期刑囚ニアルガタメニ、餘計精神病者ヲ出スト云フコトモナシ、又疾病者ガ無期刑囚ガ特ニ多イト云フ事實モ認メナイノデアリマス、併シ遺憾ナガラ今茲ニドレ丈ノ死亡、ドレグケノ疾病ト云フコトノ精シイ表ヲ持ツテ、居ラヌノデゴザイマス、是ハ少シ時日ヲ御ヘ下スッタナラバ、調ベラレルコト、思ヒマスガ、茲ニハ其表ヲ持ツテ居リマセヌ、シタカニハ無期刑囚ガキマシテ、此最近十年間ニ於キマシテ比較的一番多くノ無期刑囚ヲ收容シテ居ルトコロノミナラズ、此ニハ比較的無期刑囚獄ハ、九州ノ三池、前集治監獄ト申シマシタ、今三池監獄、此處ニハ比較的無期刑囚ノ總數が三千六百八十人、大概一年平均三百六十八人、死亡囚ガ五百三十八人、ソレカラ全體此集治監獄ニハ割合ニ精神病者ガ多イノデス、他ノ地方監獄ニ比較シテ見ルト——ソレノミナラズ、此三池集治監ニ於キマシテハ精神病者ガ十年間ニ於ケル無期刑囚ニハ一人モナカツタ、尤モ自殺ヲシタモノガ是ハ或ハ精神病ノ結果デモアルカ知レマセヌガ、其自殺囚ガ三人アツ、北海道ノ方ノ樺戸、十勝、網走、此調査ハマグ出來テ居リマセヌガ、十勝丈ハ分ツテ居リマス、十勝丈ニ於テ無期囚ヲ十年間ニ千八百十四人收容シマシタ、此内死亡者ガ四十八人、精神病者ハ無シ、自殺ヲシタモノガ一人、其病氣ノ原因ハマダ明カニ分ツテ居リマセヌ、尙御参考ノタメニ御話致シマスルノハ私が昨年ノ秋北海道ノ方ヘ巡回致シマシテ、其際ニ樺戸ノ集治監ニ於キマシテ何時モ監獄ヲ巡閲致シマスル時分ニハ、第一ニ囚徒ガ情苦ヲ提出致シマス、詰リ在監中ニ監獄ノ役人カラ扱ハレマスコトナリ、イロク自分ノ事情ニ對スル苦情ヲ訴ヘルノデアルマス、私ノ昨年樺戸ニ参リマシタ時分ニ、囚徒カラ七十二人程情苦ヲ聞イタ、其七十三人ノ情苦ノ中ニ無期囚ガ五人アツタノデアリマス、後トノ多數ノモノハ皆有期囚ル結果、苦情ガ少ナインデモアリマセウガ、兎モ角樺戸ノ集治監獄ニハ多數ノ無期囚ガ十一人、半數以上アル、此位ノ無期囚ガ居ツタニモ拘ラズ、割合ニ情苦ヲ訴ヘルモスルト失望自棄スルト云フヤウニ僅カ五人シカナカツタ、コヽラヲ以テ見マスト、吾々ノ想像スルヨリモ無期囚ナルモノハ、監獄ニ在ツテハ多少ノ希望ヲ以テ又満足デハアルマイケレドモ、云ハバ情苦抒ヲ訴ヘルト多少役人カラ憎マレル、憎マレテハ損デアルト云フトコロカラ、謹慎ヲ保ツテ居ルト云フコトデハアルマイカト思ヒマス、併シ一方カラ申シマスト無

期刑ニモ處セラレタル人間ガ、元來此窃盜ヲシタリ——再ニ窃盜ヲスル惡黨カラ比ベマスト人格ガ寧口善イ方ニ屬シテ居ル、又馬鹿ナヤツガ多イ、強盜殺人、強盜殺傷ト云フ罪科ハ犯罪ノ中テハ愚昧ナヤツガ多イ爲メアラウカト思ヒマス、要スルニ吾々ノ想像スル程無期囚ガ監獄内ニ於テ自暴自棄ニ流レ、役人ニ抵抗シタリ反則ヲ重ネルト云フコトモ少ナシ、一ノ証據ニハ樺戸ノ監獄ニ於テ監獄ノ規則ニ反イテイロ／＼ノ反則ヲスル場合ニ於テハ懲罰ヲ行ヒマス、其事モ御参考ニナラウト思ヒマス、樺戸ノ監獄ニ至テ懲罰ノ數ガ少ナシ、十月中旬ニ樺戸ニ行キマシタ時ノ調査ニ依ルト、昨年一月カラ十月十四五日ニ至ルマデノ間ニ懲罰ヲ行ヒマシタ件數が僅カニ總計六十六件ニ過ギマセヌ、ナカ／＼八百九百人近クノ多數ノ囚徒、而モ長期囚ヲ收容シテ居ルトコロデハ餘程反則シタリ、懲罰ヲ受ケルモノガ多カリサウデアルケレドモ、今御話シタヤウニ僅カニ六十六件デアル、私ハ少ナニ驚イタヤウナコトデアル、轉ジテ直グ側ノ札幌監獄——是ハ地方監獄ニアリマシテ、長期刑ノ重罪囚ガ一人モ居ラヌニ拘ラズ、此札幌監獄ニ於キマシテ私ノ參リマシタ當時ハ、總體デ九百二八ト云フ數デアリマシタガ、其札幌監獄ニ於キマシテハ懲罰ノ件數が二百七十三件、樺戸ノ方デハ八百五十人カラノ長期囚ヲ收容シテ居ルニ拘ハラズ、僅ニ六十六件、之ニ反シテ札幌ノ方デハ多少囚徒ノ數ハ多イケレドモ、二百七十三件ト云フ懲罰件數ガアル、反則者ノ方ハ餘程多イノデアリマス、獨リ樺戸ノミナラズ、集治監環ノ當局者ニ就イテ聞キマスト、却テ短期輕罪囚ヲ收容シテ居ルトコロヨリモ抵向ニ於テハ樂デアル、從^シテ反者モ少ナイト云フコトハ、地方監獄カラ集治監環へ轉任シタ人ノ第一ニ感ズルトコロデアルト云フコトヲ聞イテ居ル、外國ハニシテ居ル、コラノ事實カラ見ルト、必シモ長期囚殊ニ無期囚アルカラ、自暴自棄ニ流レ、素行ガ修ラヌ、非常ニ抵惡イト云フコトハ出來ナイヤウニ私ダケハ想像ヲ下シ得ルコトが出來ル、尤モ隨分兎惡ナモノガアルノデアリマスガ、併シ其兎惡ナルト云フコトハ無期囚ニ限ラヌ、又先刻御話シタヤウニ集治監ニハ割合ニ精神病者が多イケレドモ、無期囚ニハ却テ精神病者が割合ニ少ナシ、又逃走ノモノトカ、或ハ亂暴ヲスルト云フヤウナ種類ノモノモ、無期刑以外ノモノニ割合ニ多イコトヲ以テ見マスルト、吾々ノ想像以外テアシテ、幾ラカノ希望ヲ以テ行狀ヲ比較的謹慎シテ居ルコトヲ證明スルモノデナイカト云フ推定ヲ下シ得ラレル、併シ御断リシテ置カナケレバナラヌコトハ、私ノ經驗ハ極メア浅イ、隨分吾々同僚ノ中テハ集治監ノ長期囚ヲ取扱ハレテ居ル當局者トシテハ無期刑ハ適當デアルト云フ意見ヲ持テ居ルト云フコトハ、事實多イノデアリマスカラ、其事ハ御断リシテ置キマスガ、詰リ私ハ一個ガイロ／＼ノ事情カラ推定シテ、精神狀態或ハ健康ノ狀態ガサウ他ノモノヨリモ、著シク悪ルクナイト云フコトケラ申上ゲルコトが出來ヤウト思ヒマス——ソレカラ何デアリマシタカ

○花井卓藏君 生活ノ状態ト云フコトハマダ餘り精シク承リマセヌガ、各國ノ事例ニ依ルト云フコトガ論ゼラレテアル、日本デハサウ云フ特別ノ取扱ハラスト云フ譯デハアリマセヌカ云フ手段ニ供シテ居ル、優待コシテモ或ル成績が非常ニ惡ルトイト云フ手段ヲ用井ナ取扱ヒマスガ、併シ幾ラカ役人トシテハ、多少其希望ヲ懷カシムルト云フ手段ヲ用井ナ

ケレバナリマセヌカラ、監獄デ賞票ヲ與ヘル、彼ノ賞票ナドハ持テ居ル割合が多いデス、是ハ行狀が善イカラデセウケレドモ、一ソア、云フモノヲ與ヘテ多少ノ希望ヲ繋ガシムルト云フ手段ニ供シテ居ルトモ推測が出來ルデス、チヨット尙私ガ樺戸ノ監獄ヲ見タコトニ付イテ御話シマシタガ、他ノ監獄ニ於テハ無期囚ノ精神病者が一人モ無イト云フ報告ニナシテ居リマスガ、昨年樺戸ノ監獄デ確ニ無期囚ノ中ニ一人ノ精神病者ヲ見タ、是ハ近年ニ發生シタモノデ、三十年一月ノ確定デアル、三十年一月ノ確定デアシテ、其爾來非常ナ謹慎——行狀が善クシテ賞票ヲ一個持テ居ルト云フ位デアシタ、是ガ昨年ノ夏少シ前カラ精神病ニ罹^ツタト云フコトデ、今申上ダタ五人ノ中ノ一人ノ精神病者ヲ見タ、是ハ近マセント云フ最モ信用ヲ拂フコトノ出來ル囚徒ニケレバイカヌノデアリマスガ、此仕事ニ刑囚デアシテ、而モ最モ行狀ノ善イルト云フタニ監獄ニ種々仕事がアリマスノデ、監獄ノ中テ最モ信用シ得ル理髪夫ト云フモノニ使テアル、例ヘバ囚徒ノ髪ヲ削ルトカ、髪ヲ摘^ツテ居ルニ拘ハラズ、僅ニ六十六件、之ニ反シテ札幌ノ方デハ多少囚徒ノ數ハ多イケレドモ、二百七十三件ト云フ懲罰件數ガアル、反則者ノ方ハ餘程多イノデアリマス、獨リ樺戸ノミナラズ、集治監環ノ當局者ニ就イテ聞キマスト、却テ短期輕罪囚ヲ收容シテ居ルトコロヨリモ抵向ニ於テハ樂デアル、從^シテ反者モ少ナイト云フコトハ、地方監獄カラ集治監環へ轉任シタ人ノ第一ニ感ズルトコロデアルト云フコトヲ聞イテ居ル、外國ハニシテ居ル、コラノ事實カラ見ルト、必シモ長期囚殊ニ無期囚アルカラ、自暴自棄ニ流レ、素行ガ修ラヌ、非常ニ抵惡イト云フコトハ出來ナイヤウニ私ダケハ想像ヲ下シ得ルコトが出來ル、尤モ隨分兎惡ナモノガアルノデアリマスガ、併シ其兎惡ナルト云フコトハ無期囚ニ限ラヌ、又先刻御話シタヤウニ集治監ニハ割合ニ精神病者が多イケレドモ、無期囚ニハ却テ精神病者が割合ニ少ナシ、又逃走ノモノトカ、或ハ亂暴ヲスルト云フヤウナ種類ノモノモ、無期刑以外ノモノニ割合ニ多イコトヲ以テ見マスルト、吾々ノ想像以外テアシテ、幾ラカノ希望ヲ以テ行狀ヲ比較的謹慎シテ居ルコトヲ證明スルモノデナイカト云フ推定ヲ下シ得ラレル、併シ御断リシテ置カナケレバナラヌコトハ、私ノ経験ハ極メア浅イ、隨分吾々同僚ノ中テハ集治監ノ長期囚ヲ取扱ハレテ居ル當局者トシテハ無期刑ハ適當デアルト云フ意見ヲ持テ居ルト云フコトハ、事實多イノデアリマスカラ、其事ハ御断リシテ置キマスガ、詰リ私ハ一個ガイロ／＼ノ事情カラ推定シテ、精神狀態或ハ健康ノ狀態ガサウ他ノモノヨリモ、著シク悪ルクナイト云フコトケラ申上ゲルコトが出來ヤウト思ヒマス——ソレカラ何デアリマシタカ

○司法省監獄事務官(法學博士小河滋次郎君) 承知シマシタ——大概宜ウゴザイ云フコトガ論ゼラレテアル、日本デハサウ云フ特別ノ取扱ハラスト云フ譯デハアリマセヌカ云フ手段ニ供シテ居ル、優待コシテモ或ル成績が非常ニ惡ルトイト云フ手段ヲ用井ナ取扱ヒマスガ、併シ幾ラカ役人トシテハ、多少其希望ヲ懷カシムルト云フ手段ヲ用井ナ

○花井卓藏君 尚念ノタメ伺^ツテ置キマスガ、唯今ノ御説明ノ中ニ監獄ノ當局者ハ多クハ此無期刑ハ惡刑デアルト云フ意見ヲ有スル者ガアルト云フ御説明デゴザイマスガ、何

カツレニ付イテ司法省ニ向テ精シイ意見書デモ出シテ居ル人デモアリマスカ
○司法省監獄事務官（法學博士小河滋次郎君）當局者ニ出スト云フ譯デハナ、當
局者ノ中ニハ無期刑ヲ良刑アナイト云フ意見ヲ持テ居ル者ガアルデス、是ハ公ケノモノ
デハアリマセヌガ、刑法改正案ニ對シテ監獄當局ノ者が段々意見ヲ出シテ居リマス、其
意見ハ私共同志ノ者ガヤツテ居リマス、監獄協會ト云フ會がアリマス、其會テ出シマス
本月ノ雜誌ニ纏メテ印刷ニ附スルコトニナシテ居リマス、出來マシタラバ御参考ニ御目ニ
掛ケヤウト思ヒマス

○委員長代理（谷澤龍藏君）ソレデハドウデセウ、第九條カラ始メマセウカ
○花井卓藏君 九條ニ關シテハ既ニ前回説明シマシタカラ直ニ採決ヲ望ミマス

○委員長代理（谷澤龍藏君）ソレデハ此間延ビテ居ル第九條ニ遡テ……

○花井卓藏君 私ハ此第九條ノ死刑ヲ削ルト云フ修正案ヲ出シテ置キマシタガ、別ニ
今日ハ議論ヲ繰返シマセス、私ノ主張致シマシタ說ニ對シ、委員會多クノ議論ガアル
ト云フコトナラバ、尙議論致シマス、ドウカ諸君ノ此修正案ニ賛成セラレントヲ望ミマ
ス

○望月長夫君 私ハ此場合ニ於テ死刑ヲ廢止スルト云フ花井君ノ意見ニ同意シマ
ス、尙一層強イ意味ヲ以テ沒收ヲ附加刑トスト云フコトヲ削ルト云フコトニ同意スル、
死刑ガ眞刑ニ非ズト云フ問題ニ付イテ、理論ニ付イテハ花井君カラ過日精シク議論
ガアツタカラ、私ハ重ネア繰返シマセス、唯ニ今日我國ノ状態ニ照シテ是ハドウシテモ存
置セネバナラヌ必要ガアルダラウ、此點ニ付イテ存置論者ハ多ク之ヲ論據ニシテ死刑ヲ
存置セネバナラヌト云フコトヲ主張セラルノアリマス、ケレモ自分ハ決シテ此死刑ヲ
死刑ガ眞刑ニ非ズト云フ問題ニ付イテ、理論ニ付イテハ花井君カラ過日精シク議論
ガアツタカラ、私ハ重ネア繰返シマセス、唯ニ今日我國ノ状態ニ照シテ是ハドウシテモ存
置セネバナラヌ必要ガアルダラウ、此點ニ付イテ存置論者ハ多ク之ヲ論據ニシテ死刑ヲ
存置セネバナラヌト云フコトヲ主張セラルノアリマス、ケレモ自分ハ決シテ此死刑ヲ
死刑ガ眞刑ニ非ズト云フ問題ニ付イテ、理論ニ付イテハ花井君カラ過日精シク議論
ガアツタカラ、私ハ重ネア繰返シマセス、唯ニ今日我國ノ状態ニ照シテ是ハドウシテモ存
置セネバナラヌ必要ガアルダラウ、此點ニ付イテ存置論者ハ多ク之ヲ論據ニシテ死刑ヲ
存置セネバナラヌト云フコトヲ主張セラルノアリマス、ケレモ自分ハ決シテ此死刑ヲ

若シ刑罰が效力ヲ有ツノデアルト云フヤウナ事ヲ言フナラバ、是ハ我國民ノ皇室ニ對スル
忠義心ヲ侮辱スルモノデアル、更ニ此點ニ付イテ極論ヲ致シマスレバ、又死刑ト云フ刑
罰ガドレ程立派ナ刑罰カハ存ジマセヌケレモ、裏家ノ女房ヲ殺シタ者モ、死刑ニアレバ、
ガ如キハ、權衡カラ考ヘテ見マシテモ、國體カラ考ヘテ見マシテモ、私共ハ寧ロ畏多イ感
ガスルノアル、之ヲ必要ナリト思惟スルコトハ、ドウシテモ出來ヌ、ソレ故ニ私ハ今日直
チニ此死刑廢止ノ論が此議會ア容レラレルトハ存ジマセヌケレモ、——考ヘテハ居リマセ
スケレドモ、自分ノ主義トシテハ廢止スベキモノデアルト確信ヲ致シテ居リマスカラ、此
際ニハヤハリ花井君ノ議論ニ同意ヲ致スコトニ致シマス、ソレカラ沒收ヲ附加刑ニスルト
云フコトハ、實ニ或ル部分ニ於テハ極メテ不理窟ナル、或部分ニ於テハ全ク必要ガナイ、
沒收ガ財產刑デアルト云フコトハ論ズルヲ俟タヌ、所ガ舊ノ刑法モ其通デアリマスガ、本
刑法モ第一ニ掲ゲラレタルモノハ何デアルカト云フト、犯罪行爲ヲ組成シタル物——
犯罪行爲ヲ組成シタル物ハ何デアルカト云ヘバ、其大部分ニ於テハ法律ニ於テ所有ヲ
禁ジタル物、法律ニ於テ所有ヲ禁セラレタルモノハ何人ノ財產モザイマセヌ、偽造貨
幣ヲ茲ニ持テ居マス、是ハ拙者ノ財產デハナ、財產トハ法律ガ其人ノ權利ナルコトヲ認
メタモノデナケレバ財產デハナ、法律デ所有ヲ禁止シタルモノ、即チ財產デナイモノヲ
或人ノ手カラ取上ゲテ、是が其人ニ對スル財產上ノ刑罰トハ何事、爾ク不理窟ナコト
ハナイト考ヘル、此ノ如キモノニ向テ殊更ニ之ヲ刑罰セズトモ、國家既ニ法律ヲ以テ
所有ヲ禁止シタル以上ハ、行政處分テ取上ゲナケレバナラヌコトニ違ヒナ、犯罪者以外ノ人カラ法
律上ニ於テ禁止シタルモノガ、訟廷ニ現レタ場合ニハヤハリ行政處分テ取上ゲナケレバ
ヤハリ犯人以外ノ人ノ所有ニ屬スル場合ニハ、行政處分テ取上ゲナケレバナラヌコトニ
ナルノアル、善意ノ偽造貨幣取得者ノ手ニ存在スル偽造貨幣ガ、法廷ニ現レタ以上ハヤ
ハリ是ハ行政處分テ取上ゲナケレバナラヌコトニナルニ違ヒナ、犯罪者以外ノ人カラ法
律上ニ於テ禁止シタルモノガ、訟廷ニ現レタ場合ニハヤハリ行政處分テ取上ゲナケレバ
仕方ガナイダカラ、殊更ニ不理窟ニ之ヲ沒收即チ附加刑ト云フ刑罰ニシテ、取上ゲナ
クテモ行政處分テ十分取上ゲル途ハ付クノアル、又第一ノ分ナドニ付イテハ私が始メ
テ申ス議論モ何デモナニ、分リ切ッタ話テ出刃庖丁テ人ヲ殺ス、此出刃庖丁ヲ態々宣
告シテ取上ゲレバ、是デ以後再び出刃庖丁ヲ得ルコトが出來ヌカラ、人ヲ殺スコトハアル
マトイト云フヤウナ事ハ、實ニ子供ナラバ卒サ知ラズ——子供ノ手カラ危イ道具ヲ取上ゲ
ルナラバ卒サ知ラズ、兇惡ノ行爲ヲ爲サウト云フ人間ヲ捉ヘテ、一遍使テアル物デアル
カラ、此出刃庖丁ハ取上ゲルト云ツタコロガ、新シイ物ヲ買フノハ幾ラコトモ買ヘル、刑
罰トシテ誠ニ馬鹿氣切ジテ居ルノアルシ、更ニ進シテ申シテモ是等ノ物モ幾ラモ行政ノ
處分デ取上ゲルコトノ出來ルモノデアル、又現ニ取上ゲルコトニ規定サレテ居ルモノモアル
ト思フ、ア犯罪行爲ニ因シテ得タルモノ、或ハ犯罪行爲ヨリ生ジタルモノ、是ガマダシモ
此沒收刑罪トスル中ニ、稍、必要ヲ認ムヤウナモノデアルケレドモ、是トテモデス、他ノ
特別法ニ於テ既ニ沒收ヲ規定サレテ居ルモノモ多々アリマスルシ、又行政處分デ之ヲ取
上ゲル上ニ付イテハ、或ハ刑法ノ附則カ何カニ唯一個條カ二個條ヲ書ケバ——元ノ
刑法ノ附則ノ懲償處分カ何カニ書イテアツヤウナ文句ヲ、一個條カ一個條書ケバ、態

○刑罰トシテ掲ゲテ置ク必要ハナイ、犯罪行爲ニ因ダ得ア來タ物件ヲ裁判所ニ並ベテ、其所有主ノ分ラヌ中ニハ、ソレヲ領置シテ置イテ、或ハ一定ノ期間告示シテ所有者

が出来テ來ナケレバ賣シマフトカ、何トカ行政處分テ取上ゲルコトハ何デモノイ、一面ニ

於テ不理窟デアリ、一面ニ於テ必要ノナイ沒收ヲ態々刑法ノ上ニ附加刑トシテ、一ノ

刑罰トシテ掲ゲ置クコトハ、折角立派ニ出來上ッタ法典ノ體裁カラ申シテモ甚ダ宜シク

ナイト思ヒマス、ソレデ沒收ヲ附加刑トスルト云フコトハ、絕對ニ反對デアル、ヤハリ此點ニ於テモ花井君ニ同意致シマス

○宮古啓三郎君 私ハ此死刑ノ事ニ付イテ一言申シテ置キタイト思ヒマス、此死刑ノ事ニ付キマシテハ、今日マテ數多ノ學者が議論ヲシ來、其所デアラテ、之ヲ詳細ニ議論ヲスルト云フコトニナリマスト、恰モ學校ノ討論會ノ如キ有様ヲ呈スルノデアルカラシテ、私ハ多クハ申シマセヌ、唯之ヲ理想トシテ置クト云フコトハ誠ニ宜シイ事デモアルシ、又死刑ノモノヲ刑法ノ上ニ存在サセテ置イテモ、之ヲ漫リニ執行スルト云フコトニサレルト、ト云フモノヲ

是ハ甚ダ容易ナラヌ事デアルカラ、サウ云フ事ノナイヤウニセナケレバナラヌト云フ事柄ハ、

ソレハ當然デアリマスガ、併ナガラ今日ノ日本ノ狀態ニ於テ此死刑ト云フコトヲ廢シ得ル

ヤ否ヤト云フコトニ至リマスルト、斷ジテ今日ノ狀態トシテハ之ヲ廢スルト云フコトハ出來

ナイト言ハナケレバナラヌノデアリマス、デ元來此刑法ト云フモノガ其共同生活ト云フモノ、

タメニ、必要ナル次第アルト云フコトハ、申ス迄モナインデアリマスルカラ、其共同生活ヲ爲シ得ナイ如キ甚シキ罪人ガ、茲ニアリマシタラバ、是ハ死刑ニ處シテ、サウシテ、此

共同生活ト云フモノヲ安全ニセナケレバナラヌト云フ事柄ハ、當然ノ筋合デアラウト思ヒ

マス、例ヘバ彼ノ稻妻強盜ノ如キ者ガ、茲ニ現レテ來シタ云フヤウナ場合ニ於テハ、是ハ死刑ニ處スルヨリ外ニハ他ニ私共ハ途ガナカラウト考ヘマス、彼等ノ如キ者ヲ存シテ置イ

タナラバ、社會ノ人ハ常ニ不安ノ念ヲ懷カンケレバナラヌノデアルカラ、是ハ必要上ドウシテモ死刑ニシナケレバナラヌト考ヘルノデアリマス、ヤハリソレト同シヤウニ例ヘバ此刑法ノ

條文ノ上ニ申シマスルト、七十三條ノ皇室ニ對スル事柄ノ如キ、或ハ八十一條ノ外患ニ關スル事ノ如キ、此等ノ事柄ハ、ドウシテモ之ヲ死刑ニ處スルノデナケレバ到底適當ノ刑ヲ科シタモノト云フコトハ、出來ナイデアリマス、デ私ハソレ故ニ多クハ

申シマセヌガ、此等ノ狀態カラ考ヘテ見マシテ、今日ノ有様ニ於テハ決シテ此死刑ト云フモノヲ廢スルト云フコトヲ斷言シテ差支ナカラウト思ヒマス

(討論終結「御採決ヲ願ヒマス」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 如何テス、決議シテ宜シウゴザイマスカ

○花井卓藏君 唯今ノ宮古君ノ反駁論ハコ、デ駁シマセヌ、寧ロ駁スルノ價ノナイモノト信シテ居リマスカラ、イグレ本會ニ於テ十分ニ辯明スル積リデアリマス、駁論ハ致シマセヌガ、毫モ敬服ハシナイ、更ニ何等ノ價ノナイモノデアルト云フコトヲ豫告致シテ置キマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ花井君ノ死刑ヲ廢止スル、ソレカラモウ一ツノ附加刑ヲ廢スル、二ツ別々ニ決ヲ採リマセウ、第一ニ死刑廢止ト云フコトニ御賛成ノ御人ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 少數……

○花井卓藏君 少數アク四名ト云フコトヲ速記録ニ止メテ戴キタイ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 四名——少數ト認メマス、ソレカラ沒收ヲ附加刑トスルコトヲ廢スル、此花井君ノ說ニ御賛成ノ諸君ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 少數

○花井卓藏君 起立者三名デス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ原案ノ通決シマシタ

○花井卓藏君 私ハ此拘留料ヲ削リタイト云フ意見ヲ採シテ居リマスガ行ハレマイト

思ヒマスカラ、修正說トシテハ出シマセヌ、拘留料ト云フモノハ刑罰トシテ存スベキモノ

デハナイ、警察罰トシテ存在セシムノガ正當デアルト云フ意見ヲ採シテ居リマス、修正ト

シテハ出シマセヌガ、是ダケハ一ツ申上ケテ置キマス、アトデ議論ヲスル機會ガアリマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ九條ハ原案ニ決シマスカラ、第十條……

○花井卓藏君 十條、十二條、十三條、十四條ヲ一括シテ議題ニ供サレテ、無期

刑ヲ廢シテ之ニ代フルニ二十年以下ノ懲役、若クハ禁錮ノ刑ニ改メタイト云フ修正說ニ付イテ、意味ニ於テ採否ヲ決セラレンコトヲ望ミマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ノ說ニ御賛成ガアルノデスカ

(「アリマス」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ノ說ニ御賛成ガアルノデスカ

起立者 五名

○委員長代理(谷澤龍藏君) 少數デス

○花井卓藏君 多數デス、九名ニ對スル五名デスカラ

○森肇君 ソレデハ指名黙呼ラ願ヒタイ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 氏名黙呼ラシマセウ——花井君ノ說ニ賛成ノ諸君ハ

起立ヲ請ヒマス

起立者

○望月長夫君 氏名黙呼ノ必要ガドコニアリマスカ、何ノタメニソソナコトヲナサルノデ

ス (「原案ニ贊成トシタラ宣イデセウ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 原案ノ無期刑ヲ廢ス、ソニ付イテ反對ノ起立ヲ求メ

ルノデス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 原案ノ無期刑ヲ廢ス、ソニ付イテ反對ノ起立ヲ求メ

ルノデス

(「原案ニ贊成トシタラ宣イデセウ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 原案ニ贊成者ノ起立ヲ請フノデス、花井君ノ說ニ贊

成者ハ五名デ解テ居リマス

○花井卓藏君 アトカラ這入テ來タ者ガアリマス、御調ヲ請ヒタイ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 原案通ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス——原案同意ノ諸

君ハ起立ヲ……

起立者 五名

○委員長代理(谷澤龍藏君) 五名テス
（アトカラ這入ヲテ來タモノガアリマス」ト呼フ 者アリ「既ニ多數デ決シタ」ト呼フ

者アリ）

○委員長代理(谷澤龍藏君) 閉鎖シテナイノデスカラ仕方ガゴザイマセヌ、ソレデハ半數半數ト認メマス

○望月長夫君 ドウスルノデス、九名ニ對スル五名ト云フコトガ極マツテ居ルノニ……

○委員長代理(谷澤龍藏君) イヤ、ソンナコトハナイノデス、半數々々デスカラ、私が決シマス、廢スト云フ方ニ私ハ同意シマス

（笑聲起ル）

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレテハ是デ休憩シマス

午後零時九分休憩

午後一時二十九分開議

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレテハ午前ニ引續イテ開會致シマス

○板倉中君 午前ニ無期刑廢止ノ動議が成立致シタニ付キマシテ、大分此整理方ニ就イテ心配ヲセラレル諸君モアルヤウニ見エマスガ、私ノ取調ベルトコロニ依リマスト、無期ヲ當委員會デ廢シテ之ヲ二十年以下ノ懲役若クハ禁錮ニスルト云フコトニ爲シタ結果、此案ハ決シテサウナル修正ヲ加ヘル必要モナイ、サウシテ之ヲ整理スルニ於テ何等ノ不都合ヲ見ナイト云フ考ヲ持テ居ルカラシテ、自分ノ取調ベタトコロヲ今茲ニ申シ述ベテ置クが必要デアラウト思ヒマスカラシテ、其事ヲ茲ニ申述ベテ置キマスルガ、即チ第

十條ニ於テ、諸君、案ヲ御覽ヲ願ヒマス、「但シ」ト云フ文字ノ下「無期」ト云フヨリ以下二十二字、即チ「有期」ト云フ文字ニ至ル迄ヲ削レバ宜イノデアル、即チ「主刑」ノ輕重ハ前條記載ノ順序ニ依ル禁錮ノ長期」トスウ云フ風ニ往クノデアル、サウシテ其下

「有期」ノ二字ヲ削レバ、此文章ハ不都合ナク收マルノデアル、ソレカラ第十二條ニ至リマシテ「懲役」ノ下「無期及云々」十七字ヲ削リマシテ「有期懲役ハ」迄ヲ削リマス、是ハ不用ノ文字ニナル、其下「一月以上十五年以下」ト云フ「五」ノ字ヲ削ラテ、十ノ上ヘ

「二」ノ字ヲ加ヘテ「二十年以下」トナシ差支ナイ、十三條ニ至リマシテ「禁錮ハ」ノ下「無期及有期トシ」ノ「無期及有期」ノ文字ヲ削リマス、サウシテ「十五年」ト云フノヲ、ヤハリ前

ノ例ノ如ク「五」ヲ削ラテ「二」ヲ加ヘレバ收ルノデアル、十四條ニ至リマシテ「有期」ノ如ク「五」ヲ削ラテ「二」ヲ加ヘレバ收マルノデアル、是ハ後ニ相當ノ討議ガアッテ收マル

テ「二十年ニ至ルコトヲ得」ト云フノガ穩テナカル、是ハ後ニ相當ノ討議ガアッテ收マルカモ知レマセヌガ、自分ノ考ヘテ「二十五年ニ至ルコトヲ得」トスレハ差支ナイト思ヒマス、是ハ後ニ討論ノ上定マルベキ問題テアリマス、サウシテ見マスレバ、是カラ末ノ方ニ至リマシテ、差當リ不都合ガナイ、第五章ノ假出獄ノトコロニ至リマシテ、二十八條ノ「有期」

刑ニ付テハ「此七字ヲ削ルノデアル、ソレカラ其次ニアル「無期刑ニ付テハ十年」ト云フノ九字ヲ削ル、是デ此章モ幾ト何ニモ差支ナイ、第五十一條ニ至リマシテ「無期」ノ懲役又ハ禁錮ヲ執行ス可キトキハ罰金科料及ヒ沒收ヲ除ク外他ノ刑ヲ執行セス有期ノ」ト云

フ文字ヲ削レバ、是ア宜イ、即チ「沒收ヲ除ク外他ノ刑ヲ執行セズ懲役又ハ」ト直チニ續クノデアル、サウシマスルト、當分爰ニ差支ナク收マル、第六十八條ノ加減例ニ至リテ第二號ガ全ク不要ノモノニナル「無期」ノ懲役又ハ禁錮ヲ輕減ス可キトキハ七年以上ノ有期ノ懲役又ハ禁錮トス」トアリテ、無期ノ懲役アルガタメニ、特ニ設ケラレタ條ニアツテ是ハ必要ガナクナルト云フコトダケ、第三號ニ至リテハ「有期」ノ三字が不要ニ屬スルノアル、ソレカラ第七十五條ニ至リマシテ死刑ニ處シ危害ヲ加ヘントシタル者ハ無期懲役ニ處ス」ト云フ「無期懲役ニ處ス」ト云フ事柄ガナクナル、即チ他ノ法條カラヘバ、總テ此ノ如キ場合ハ三年以上トセラレテアリマスカラ、ソレニ從ヘバ差支ナイノデアル、併シソレモ亦諸君ノ討議ノ結果、何レデモ宜イ、ソレカラ七十七條ニ於テ、第一號ノ「首魁死刑又ハ無期禁錮ニ處ス」ト云フ、此「無期」ト云フ文字ヲ或ハ三年以上ト云フコトニ改ムレバ宜イ、ソレカラ八十二條ニ「死刑又ハ無期懲役ニ處ス」ト云フノハ前ノ例ニ據レバソレテ當分何ニモ差支ナイ、ソレカラ第百四十七條ニ至リ「無期若クハ」ノ文字ヲ削レバ宜シイ、ソレカラ第百四十九條ニ「無期又ハ」ノ字が削レバ宜イ、第百五十五條ニ「無期又ハ」ノ文字が削レバ宜イ、ソレカラ第六十五條ニ「無期」ノ一字が削レバ宜イ、第百七十八條モ、ヤハリ「有期」ニノ二字ヲ削レバ宜イ、第百八十二條ニ「有期」ノ字ヲ削レバ宜イ、ソレカラ殺人罪ノ第二百條ニ「有期若クハ」ガナクナレバ宜イ、第二百六二十七條ノ「有期」ノ文字、又第二號モ「無期又ハ」ノ四字ヲ削レバ宜イ、ソレカラ第二百四十一條ニ至リマシテ「無期懲役ニ處ス」ト云フ、無期懲役ハ前例ニ從テ三年以上ノ懲役トナレバ宜イ、其次ノ第二百四十二條ノ「無期懲役」ガ「三年以上」ニナレバ宜イ、是テ此方ハ何ニモ差支ナイ、是ガ改マッタメ、整理ガムヅカシイト云ノ憂ガトントナイノデアツテ、斯ウ相成レバ無期懲役が改マリマシタ結果ハ、法文ヲ整ヘテ差支ナイ、本會ノ意志ニ於テ斯ク決セラレタ以上ハ、此位ノ論テ、本議ヲ如何ニ曖昧ニ附セントスル如キ議論ハ理窟ノナイコトト信シマスカラ、豫メ之ヲ妨グがタメ、私ノ意見ヲ茲ニ述ヘテ置キマス

○磯部四郎君 今日ノ午前ノ會ニ於テ、無期刑ハ即チ廢止案が多數ニ依リテ決セラレマシタ上ハ、其條文ノ整理方ハ先づ政府委員ノ方デ一ツ御心配ヲ願フトシテ、其儘廢セラレタ主義ニ於テ、議事ヲ進行スルコトヲ願ヒマス
(賛成タクト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 唯今ノ第十一條、十二條、十三條、十四條マテ異議アリマセヌカ
(異議ナシ)ト云フ者アリ

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレテハ第十五條ニ移リマス

（異議ナシ）ト云フ者アリ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 第十六條

○花井卓藏君 十六條ハ異議ガアリマスガ、此儘贊成シテ置キマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレテハ第十七條ハ確定シマシタ、第十八條ハ禁錮ヲ執行ス可キトキハ罰金科料及ヒ沒收ヲ除ク外他ノ刑ヲ執行セス有期ノ」ト云

(「異議ナシ」ト云フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 御意見がナケレバ確定シマス、第十九條

○望月長夫君 チヨット、政府委員三御尋シマス、是ハ前ニ沒收ヲ附加刑トスト云フ
私ノ花井君ノ贊成ノ意見ハ賛レマシタが、尙委員總會モアリマスレバ、本會モアリマスカ

利ノ花井君ノ賛成ノ意見ハ濱レマシタカ尙委員總會モアリマスル、本會モアリマスルヲ、重ネテ御尋シテ置キマスガ、法律ニ依ツテ所有ヲ禁ゼラレタ物件、ソレヲ所持スルトカ

所有スルトガ云フヤウナコトガ、直ニ法律ノ違反トナツテ法律ニ禁ゼラレタ時、即チ第一

シテ彼ノ如何ナル権利ヲ剥奪シ、如何ナル権利ヲ制限スルト云フコトニナルノテアリマス
カ、法律ニ禁上ニタレ物件ハ、日本ノ主義」上ニ准す、何ノソトヨコニ於テ私入ノ權

法律ニ禁止セラレタル物件ハ、日本ノ主義ハ上ニ於テ何レノトヨロニ於テ私人ノ權利ヲ認ムルコトが出來ルカ、所有ヲ禁ズレバ、無論占有ノ權利モアリマスマイ、所有ノ權

利モアリマスマイ、法律ノ保護権利モアリマスマイ、法律ノ保護セザル権利ヲ、其裁判

官ノ面前ニ現ハレタル或人ヨリ剝奪シ、沒收スル、是ハ如何ナル權利デ、其裁判官ノ

面前ニ現ハレタル人ヨリ取上ゲテ、即チ其人ニ對スルノ制裁トスルノアルカ、刑罰トス

ルノアルカ、其主義一ツ伺ヒタイト思フ、是が分レバ無論犯人ノ所有ニ屬ヒザルトキハ現ニ被害人ノ所有デナクモ殺戮スルト云フロト、是ハ其被害人自リ如可ナル權利

ハ現ニ被告ノ人所有テガタモ沒收アルトニ是ノ其被告ノリ如何ナル權利ヲ取ルガタニ其ヲ取ルノデアルカ、其裁判官ノ面前ニ現レタル被告人ヨリ如何ナル權利ヲ取ルガタニ其

人ニ對シテ刑罰ヲ科シテアルカ、是ハ隨分今日マニ相應ニ攻究セラレタ問題デアラウト

思ヒマスシ、又司法ヲ主トシテ研究シタ人ガ既ニ多ク加ヘテ居ル非難モアルト思ヒマス、

而モ現在ノ立法者ニ於テ尙之ヲ被告人ニ對スル一ノ刑罰トシテ、即チ被告人ヨリ一ノ
懲罰ノ段、則或ニシテノ采留シテ其里貫ノ長老、甲斐ノ印就明ノ情事ニ、

思フ
權利ヲ殺ク制表トシテ、之ヲ保留セラレタ其理窟ノ根據ヲ明確ニ御説明ヲ請ヒタイト

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今ノ御尋ハ第十九條ノ第一號ニ記載致シマシタル思

物件ヲ沒收スルノハ、ドウ云フ権利ヲ剝奪スルナルカト云フ御趣意ニ伺ヒマシタ、此

前二帝國議會ニ提出ニナリマシタ是ハ丁度第二十四條ニ該當致シマスル條文デゴザイ

マスル、是ハ對照表ヲ御覽ニナリマスト出テ居リマスガ、此前ニ提出ニナリマシタル案ノ第二十四案ニハ去分ニ於テ所用ノ禁ジタレキ、ハノヲ又改ベリニ、アフロトニ目成ツル居リマス。

シタノデ、之ヲ此度改メマシテ第十九條ト致シマシタノデゴザイマス、此第十九條ノ第一

號ニアリマスルトコロノ所謂犯罪行爲ヲ組成シタル物、是ハ成程所有フ禁ジマシタ場合

モ這入りマセウガ、ソレバカリニハ限ラナイノデアリマス、所謂罪體ト相成リマシタモノデ、

所有ヲ禁シタ其物ヲ持テ居ルト云フコト丈ガ這入ルノデハナイノデアル、所有權ノ目的

ニナリマシタモノノデアリマシテモ、或ハ輸入ヲ禁ズルトカト云フ 風ナ場合モアリマセウシ、或
ハ貿易ニ所持リ禁ベレト云フアツト場合ミヲアシテ、ソノガアマカウナツウニモノニ付

ハ單純ニ所持ヲ禁ヌルト云フヤウナ場合モアリマセウ、ソレテアリマスカラサウ云フモノニ付キマシテハ所謂……

○望月長夫君 ソウ云フ區別ハ見エマセヌ、所有ヲ禁止スルコトガ見エマス

○政府委員(平沼駿一郎君) サウ云フモノニ付キマシテハ所有權ヲ奪フト云フ場合モ

起ルノデアリマスカラ、所有權剝奪ト云フ場合ハ勿論起ツテ參ル、ソレカラ所有ヲ禁ジタ
ト云フ理由デ沒收スル場合モ此中ニ這入リマセウ、其場合ニハ所有權ハ持ツテ居ルモノ
ニアリマスカラ、所有權ヲ剝グコトハ成程起ツテ參リマスマイ、併ナガラ其人ハ現ニ所持シ

第五類第一十六號 刑法改正案委員會議錄 第五回

第五回 明治四十年二月二十七日

一五

ノ案ニハ刑ノ計算ノ所ニ入レテアリマシタガ、此節ノ案ニハ刑ノ所ニ入レマスノハ、即チ其タメニ刑ノ内容ニ影響ヲ及ボス規定ニナリマスカラ、ソレデ之ヲ入レマシタノデゴザイマス

○望月長夫君 大抵讀ンデ分ル條文ナンデゴザイマスケレドモ、一應伺ツテ置キタイノハ、控訴ノ判決ニ對シテ上告ヲシタトコロガ、上告裁判所ニ於テハ控訴ヲ棄却スル判決ヲシタ、此上告ノ理由ノ中ニモ或ハ刑期ニ服スルノヲ延バスマニ、或ハ萬一ヲ僥倖スルタメニ上告ヲスル者モ多クアリマセウケレドモ、其中ニハ或ハ從來大審院ノ判例モ學者ノ法律ノ解釋モ十分ニ一致シテ居ラヌテ、被告人ガヤハリ自分ノ主張が正確デアルトシテ上告ヲ爲シ、又大審院ニ於テモ從來ノ判例ノ一致シナイコトガアッテ、態々聯合部ヲ開イテ終ニ被告ノ不利ナ判決ヲアルヤウナ場合ガアル、ソレデ被告人ガ故ラニ萬一ヲ僥倖シ、若クハ實役ヲ受クル期間ノ延長ラスルヤウナ意志テナクシテ、眞實自己ノ主張ヲ理由アリトシテ上告ヲシタ場合ニ於テ、今申スヤウニ上告裁判所ガ法律上破棄ノ理由無シトシテ判決ヲスル場合ニ、ヤハリ此未決拘留ノ日數ヲ刑期ニ算入シチャルト云フ趣意カドウカ、是ハ事實初審問ニ止マルコトデアツテ、大審院ニアツテ新タニ刑期ヲ盛變ヘル外ニ大審院ニ於テ動カスコトニナルカドウカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 未決拘留ノ日數ヲ刑期ニ算入スルト否トハ、第二十一条ノ規定ニ依リマスルト、判事ノ自由裁量ニ任セルコトニナツテ居ルノテアリマスカラ、上告審ニ於テ未決拘留日數ヲ刑期ニ算入シナカツタ云フ理由デ、之ヲ破棄スルコトハ勿論出來ナイコトニナラウト思ヒマス、ソレデ結果ハ大抵御分リニナルカト思ヒマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスカ

○望月長夫君 ドレ程理由ノ有リサウナ上告デモ、控訴カラ上告マデノ期間ハ……

○政府委員(平沼駿一郎君) 控訴カラ上告マデノ日數ハ勿論算入スルコトハ出來ルト思ヒマス、ソレガ上告裁判所ニ決スルカ、或ハ下ノ裁判所ニ決スルカ、手續上ノ問題デアリマスガ、縱令上告審デアツテモ、未決拘留ノ日數が誠ニ氣ノ毒ナ事情デアルト考ヘタナラバ、ソレヲ加ヘルコトが勿論出來ルト思ヒマス

○望月長夫君 理由無シトシテ棄却スル者ガ、如何ニモ問題トナルベキ性質ノモノデ、氣ノ毒ダト云フ場合ニ上告ノ理由ヲ棄却スルトキニ、刑期ヲ盛變ヘルト云フコトが大審院デ出來ルカドウカ

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハ手續ノ問題ニモ多少關係シマセウガ、ソレハ此

二十一條ノ法文ニ依テ必シモ出來ナイト極ツタモノデナカラウト思ヒマス、實體ノ判決ト、此未決拘留日數ヲ刑期ニ算入スルト云フコト、ヲ別々裁判ヲスルコトハ勿論出來ヤウト思フ、是ハ手續ノ問題ニモ多少關係ヲ致シテ參ルノデアリマスケレドモ、此二十一条ノ條文カラ當然ソレガ出來ヌト云フ結論ニハナラヌ考テアリマス

○宮古啓三郎君 今ノ算入云々ト云フ裁判ヲスルノハ、實體上ノ裁判ヲスル時デ無シニ、其他ノ場合ニ於テモ單ニ此算入云々タケノ裁判ヲスルコトが出來ルト云フ御意見デアリマスカ、ソレガ第一ノ御問デス、ソレカラ第二ハ常ニ實體ノ本刑ニ算入スルコトニシニ、其差支が生ズルカ、之ヲ承リタ

○政府委員(平沼駿一郎君) 第一ノ御問ハ、是ハ全ク此手續ノ方ニ屬スル問題デ

アラウト思ヒマスガ、ソレハ規定ノ仕方デアリマス、先ツ多クノ場合ハ本刑ノ判決ト同時ニヤルコトニナラウト思ヒマス、併ナガラ必シモ其決定ヲ以テ本刑ノ判決ト別々ニ裁判スルコトハ妨ナイト思ヒマス、是ハ手續ヲドウ極メルカト云フ問題ニナルノデアリマス、ソレカラ次ノ御問ハ必ず算入スルコトニシタラ、ドウデアルカト云フコトデアリマスルガ、是ハド

ハ、控訴ノ判決ニ對シテ上告ヲシタトコロガ、上告裁判所ニ於テハ控訴ヲ棄却スル判決ヲシタ、此上告ノ理由ノ中ニモ或ハ刑期ニ服スルノヲ延バスマニ、或ハ萬一ヲ僥倖スルタメニ上告ヲスル者モ多クアリマセウケレドモ、其中ニハ或ハ從來大審院ノ判例モ學者ノ法律ノ解釋モ十分ニ一致シテ居ラヌテ、被告人ガヤハリ自分ノ主張が正確デアルトシテ上告ヲ爲シ、又大審院ニ於テモ從來ノ判例ノ一致シナイコトガアッテ、態々聯合部ヲ開イテ終ニ被告ノ不利ナ判決ヲアルヤウナ場合ガアル、ソレデ被告人ガ故ラニ萬一ヲ僥倖シ、若クハ實役ヲ受クル期間ノ延長ラスルヤウナ意志テナクシテ、眞實自己ノ主張ヲ理由アリトシテ上告ヲシタ場合ニ於テ、今申スヤウニ上告裁判所ガ法律上破棄ノ理由無シトシテ判決ヲスル場合ニ、ヤハリ此未決拘留ノ日數ヲ刑期ニ算入シチャルト云フ趣意カドウカ、是ハ事實初審問ニ止マルコトデアツテ、大審院ニアツテ新タニ刑期ヲ盛變ヘル外ニ大審院ニ於テ動カスコトニナルカドウカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 私ハ本條ニ對シテ修正ヲシャウト思フ、二十一條ヲ裁判主義ニセズシテ、若クハ實役ヲ受クル期間ノ延長ラスルヤウナ意志テナクシテ、眞實自己ノ主張ヲ理由アリトシテ上告ヲシタ場合ニ於テ、今申スヤウニ上告裁判所ガ法律上破棄ノ理由無シトシテ判決ヲスル場合ニ、ヤハリ此未決拘留ノ日數ヲ刑期ニ算入シチャルト云フ趣意カドウカ、是ハ事實初審問ニ止マルコトデアツテ、大審院ニアツテ新タニ刑期ヲ盛變ヘル外ニ大審院ニ於テ動カスコトニナルカドウカ

○花井卓藏君 私ハ本條ニ對シテ修正ヲシャウト思フ、二十一條ヲ裁判主義ニセズシ

テ法律主義ニシヤウト思フ、是ハ宮古君ノ贊成ヲ得ルト云フコトハ疑がナイノデアリマス、即チ修正ノ條文ハ「未決拘留ノ日數ハ其全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入ス」ト斯ウスルノデス、是ヲ主張スル理由ハ幾ツモアルノデ、現行法ノ條文ヲ讀ンデ見アモ、或ル場合ニ於テハ一日ニ通算ヲセラベキ規定カ存在シテ居ル、ソレカラ舊改正案ノ二十六條ニ依テ見テモ未決拘留ノ日數ハ三日ヲ一日ニ計算ヲスルトカ、或ハ一日ヲ一日ニ計算スルトカ云フコトニナツテ居ル、此二箇ノ沿革ヲ有シテ居ル、ソレカラ外國ノ立法例ナドヲ見テモ、必シモ裁判主義、法律主義ト極ツテ居ラスケレドモ、裁判主義ノ國モアリ、法律主義ノ國モアル、ケレドモ現在ノ日本ノ裁判ノ有様ヲ見ルト、ドウモ之ヲ法律主義トシテ置ク方が危險が少ナカラウト思フ、サウシテ犯人ノ被ルベキ利益ハ多イト思フ、裁判主義ニスルト裁判官ノ自由裁量デ、例ヘバ六箇月ノ禁錮ニ處シテ足ルベキ者ガ一年拘留サレテ居ラモ通算セザルモ亦可ナリト云フコトニナル、而シテ今ノ裁判官が通算セザルモ尚可ナリト云フ方ヲ必ズ採ルニ違セナイ、故ニ通算セザルベカラズト云フ法律主義ヲ採ル方ガ法ノ目的ヲ達スル上ニ於テ危險ナク、犯人ノ受クベキ幸福ノ上ニ於テ極メテ利益デアラウト思フノデアリマス、我邦ノ刑法ノ沿革が不完全デハアルケレドモ、法律主義ニナツテ居ル、此主義ハ何處々マデモ全ウシタイト思フ、殊ニ刑事法ノ中テ刑罰關係ノ自由裁量主義ト云フモノハ許スベカラザルモノトスル方が當然ダラウト思フ、即チ言葉ヲ短カウシテ言ヘバ、第二十一條ヲ裁判主義ト爲サズシテ、法律主義ト爲サントス、自由主義ト爲サズシテ強制主義ト爲サントスル趣意テアリマス、是ハ宮古君ノ贊成ヲ得ラレルコトダケハ繰返シテ申シテ置キマス

○板倉中君 今ノ「全部又ハ一部ヲ本刑ニ算入ス」ト云フコトニナルト、ドウ云フコトニナルカ全部又ハ一部ト云フノハ法律ニ定タノデナシ、ヤハリ裁判官ノ判定ニ依ルニアラザレバ全部又ハ一部ハ極ラヌヤウデアリマス

○花井卓藏君 其點ニ付イテハ主義ガ一貫致サヌノデアリマスガ、ソコマデハ私ハ立入ラナイ、一部テモ全部テモ是非算入シナケレバナラヌト云フコトダケヲ法律ニ極メテ置クノデアル、ソコテ、幾分ハ裁判主義モ含マレテ居ルノデアル

○望月長夫君 私ハ第二十一條ハ獨立シタ法條デアルカラ、次ノ會迄延ベタラドウダラウ、必ズ算入ト云フコトハヨイヤウデアルガ、是モ弊ガアル、併ナガラ他ノ一面カラ考ヘテ、先キニ私が申シタヤウナ、如何ニモ學者モ判例モ一致シナイ程ノ問題ニ付イテ上告シタモノヲ算入シナイト云フコトハヒドイ、控訴デモ上告デモサウ云フコトノ出來ルヤウニ

シタ方ガ宜イカ、或ハ是レニ極メルガ宜イカ、考ヘタ方が宜カラウト思フ、他ノ箇條ニ關
係ヲ持ツモノナラバイカヌガ、是ハサウデナイカラ延バシテ置キタイ

○礪部四郎君

唯今ヨロク御議論ガゴザイマスケレドモ、本會ノ刑法案ニ依リマスルト云フト、裁判官ノ權限ト云フモノハ餘程廣マラレ、且委員諸君ニ於テモ十分御信用ガアルト思ヒマス、謀殺故殺ノ如キモ裁判官ノ心證如何ニ任セテ御信用ニナシテ居ルカラ、僅カニ刑期ノ一部ニ付イテ裁判官ニ信用ヲ持タレテモ、刑法全體ニ決シテ違反セヌト思ヒマスカラ、私ハ敢テ法律主義ヲ以テ定メラレズトモ裁判官ニ御一任ニナシテ然ルベキカト思ヒマス、私ノ意見ダケヲ述ベマス

○板倉中君 私ハ望月君ノ延期説ニ贊成致シマス、ト云フノハ花井君ノ御説モ至極尤モト思ヒマスシ、ドウニカ能クシタイト考ヘマス、何レニ致シマシテモ私ハ不満足が多イ破棄シタモノデモ、其控訴上告ヲ相當ナルモノトスル、其相當ナルタメニ未決拘留ノ日ヲ増シテ、手續ダケヲ破棄シタ時分ニ、

ヤハリ此儘デハ今迄當然算入セラタコロノ未決拘留ノ期間ト云フモノハ、必ず算入セラレルトモ極マラス、法律主義ニ定メマシタコロデ、裁判官が算入シナケレバ算入ニナラヌ、今日當然得タル權利ヲ二十一條ノタメニ奪ハル、ト云フ虞ガアル、旁々以テ其全部又ハ一部ト云フヤウナコトヲ書イテ置クノモ、文面ノ上カラハ不完全ト考ヘルシ、旁々以テ之ヲ裁判官ニ一任スルト云フコトハ致シタクナインデアシテ、今咄嗟ノ間ニ考案が定マリマセヌカラ、小サイ問題デナイ、大事ナ常ニ起ル事柄デアシテ、非常ナル影響ヲ與ヘルトコトモナイカラ、延ベテ置クコトニ致シマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) サウスルト此分ハ延ベマスガ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレカラ一十二條……

○望月長夫君 小サナ問題ニアリナガラ、ドウナルカト思フテ分ラヌノデアリマス、期間ヲ定ムルニ付イテト云フ時ニハ曆デ計算スルト云フコト、其次ノ條ヲ見ルト「刑期ハ裁判確定ノ日ヨリ起算ス」トアル、裁判確定ノ日デナケレバ二十八日ノ二月ニ執行セラル、

ヤラ、三十一日ノ三月ニ執行セラル、ヤラ分ラヌ、ソコデ有期ノ刑ハ一月以上ト極シテ居ル、裁判デ一月ノ刑ヲ一等減ズル等ト云フ字ハ此刑法ニハアルマイガ、法律上酌量減刑スル場合ニハ、一月ヲ一分スルニハ何デ割ルカ、三十一日デ割ルカ、二十八日デ割ルカ、三十日デ割リマスカ、來年二月執行セラレルト思テ減刑ヲ加ヘテ十四日ニ處スル云フ判決ヲシタ時ハ、違法ニナリマスカ、二月二十八日ニ判決スル場合ニハ無論三月ニナラナケレバ執行ハ出來ナイ、ヤハリ十四日ト判決シテ宜イカ、詰リ一年ヲ一分ニ割ル時ニハ諸等數ニ一分スルカフ善イガ、一月二月五月杯ハドウシテ一分スルカ、ドウ判決スルカ、如何ニスレバ判決が違法ニナルカ、ナラヌカ

○政府委員(平沼麒一郎君) 其點ハ月ハ曆ニ從シテ計算スルト云フコトニ付キマシテハ十分ニ考ヘマシタ、詰リ曆ニ從フト云フト一番多イ數ガ二十一日ニナル、二十一日ノ半數以下ニ減ズルト云フコトハ事實上裁判官ハ出來ナイコトニナラウト思ヒマス、一番

少ナイ時ガ二十八日ト云フコトニナリマスガ、ソレハドウシテモ裁判官ニ於テハ出來ナイコトニナラウト思フ、三十一日ハ一番多イ數ニナル、其半數以下ニ言渡スト云フコトハ出来ナイト云フ結果ニナリマス

○望月長夫君 ソレ以下ニ言渡セバ違法ニナルカ、二月判決ヲスル場合ニ一月ハ曆ニ

トニナラウト思フ、裁判官ノ心證如何ニ任セテ御信用ニナシテ居ルカラ、ソレデ減等シテ十四日ニ處スト云ノガ違法ニナルト云フノハ、ドコデ違法ニナリマスカ

○政府委員(平沼麒一郎君) ソレハ解決問題ニアリマセウガ、丁度二月ニ執行スル

ノデアルカラシテ、ソレデ十四日ニナシテモ其時ハ違法ニナラヌ、斯ウ云フ解釋ハ少し法律

論トシテハ窮窟ニナリハシナイカト思ヒマス、總テノ場合ニ通ズルコトニナリマセヌカト思ヒマス、併シ是ハ解釋論

デアリマスカラ、反対ノ説ニ必ズ餘地ガナイトハ云ヒマセヌ

○望月長夫君 ソレデハモワーツ伺テ置キタイ、三十一日、二十八日、三十日ト云フ

疑點ヲ生ズルモノヲ態々月ハ曆ニ從フトシテ置クノト舊法若クハ前ニ提出セラレタ議案ノ

如ク、三十日トシテ何等ノ疑点生ジナイヤウニ極メテ置クノト、ドウ云フ實益ガアリ、ドウ

云フ法律ノ上ニ進歩ガアルカ、進歩ト云フ譯ニアリマセヌ、詰リ同ジテスガ、唯計算上

スルモノナラ月末ニナリ、月ノ央バカラ勘定スレバ前日デ終ルコトニナルノデス、特ニ民法

デモ曆ニ從フコトニナシテ居ルカラ、刑法モソニ從フガ宜ナイト云フ考デス

○花井卓藏君 政府案賛成

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 二十二條御異議ナイト認メマス、可決致シマス、二十
三條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 一二二二條可決致シマス、二十四條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 一二四條可決致シマス、二十五條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 修正説ヲ提出致シマス、懲役ノ下ニ「罰金又ハ」ノ四字ヲ加フルノデ

ス、詰リ罰金刑ニモ執行猶豫ノ利益ヲ及ボス修正デス、政府モ異議ナシニ點ト思ヒマス、

罰金刑ハ身刑ヨリ輕イハ論ズル迄モナイト云フガ一ツ、ソレカラ刑法ノ總テノ條文ヲ

見レバ分ルガ、今度ハ極メテ選擇ノ方法ヲ執テ居ルノデ、禁錮又ハ罰金、懲役又ハ罰

金ト云フ如クニナシテ居ル、同一ノ罪質ニ科セラル、刑トシテハ身刑、金刑、選ブトコロハ

ナシニアル、然ルニ身刑ニハ執行猶豫ガアリ、金刑ニハナイト云フハ不權衡タルヲ免レ

ナシ、又選擇刑ノ場合タルト否トニ拘ラズ罰金處分ヲ受ケタモノガ納金ヲシナイ場合ニ

ハ、換刑處分ニナル、輕イカラ金刑ニナシテ居ル是ガ一ツ、ソレカラ一ツハ罰金ニ執行猶豫ヲ

受ケタ所以何レニ存スルカト云フコトニナル是ガ一ツ、ソレカラ一ツハ罰金ニ執行猶豫ヲ

及ボス實益ガアル、例ヘバ何万圓ト云フ酒造違反ノ罰金ヲ科セラレタ、ソレカラ別ニ狩

獵法違反デ幾十圓ノ罰金ニ處セラレ、又煙草稅則違反デ幾百圓ノ罰金ニ處セラレタ

云フ時、何十万圓ト云フモノノ執行猶豫ヲ與ヘルト、幾十圓几百圓ノ方ハ取レルコトガアル、然ルニ幾万圓ノ方が猶豫モナク出サナイ時ニ、體刑ニ換刑サレルト、モウドウセ換刑ニナツタモノノラ全部納メタト云フコトニナル、刑ノ目的ノ理論ハ別デアルガ、實際デハ國庫ニ收入ヲ得ルモノノ目的デアルニ、今ノヤウナ結果デハ實益ヲ失フコトニナル、ソレカラ憚ルコトデハアルガ、諸公ノ御顔ヲ窺フニ反對デハナリシイ、今日マテノ重大ナ修正ガ果シテ本會デ一致スルヤ疑問デアリ、今後更ニ非運ニ際會スルカ知レヌガ、貴族院ノ下ラヌ文字ノ修正ヨリカ此方ハ理窟ニ適ヒ、實益ガアルト思フ、是ハ協議會ヲ開イテモ成立タセルガ宜イ、常ニ善意ヲ以テ提出シテ居ルガ、是ハ特ニ最大善意デ提出スル、満場一致デ政府モ御同意ヲ促シマス

○宮古啓三郎君 體刑ノ執行猶豫ノ言渡ガ、取消サレナイト云フコトデアレバ、刑ノ言渡ガ効力ヲ失フコトニナル譯デスガ、罰金刑ハサウ云フコトガナイトスルト、公平ヲ失スルコトニナリハセヌカ、多クノ場合ニハ罰金ハ體刑ヨリ輕シトシテアルカ、之テハ罰金刑ガ重イヤウニナル、政府ノ御考ハドウ云フノデスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 刑ノ執行猶豫ト云フコトハ、輕イ重イト云フ問題ニハ拘ラヌノデ、詰リ拘留科料ノ如キ罰金ヨリモ更ニ輕イガ、ヤハリ執行猶豫ハ致シマセヌ、之ハ輕重問題ニハ關係ゴザイマセヌ、而シテ罰金ノ如キモ勞役場ニ留置シテ、執行スル場合ニハ拘留ト同ジク行政處分デ出場ヲ許スコトニナシテ居ルカラ、左程不權衡ハナイト思ヒマス、序ニ申シマスガ、執行猶豫ヲ罰金ニ致シマセヌ理由ハ、本會デ申シマシタガ、今花井君カラ是モ執行猶豫ヲスル、取立テル上ニモ便利ガアラウト云フ御話デアリマシタ、是ハ或ハ事實上サウ云フコトガアルカモ知レマセヌケレドモ、此度ノ案ニ於キマシテハ罰金ヲ取立テマスルニハ、本人ガ出サヌカラ取ラヌト云フコトニナシテ居リマセヌ、本人ニ財産ガアレバ之ヲ取立テル方法ハ十分講シ得ルコトニナシテ居ルノデアリマスカラシテ、一箇ノ罰金ノアリマシタ場合ニハ一方ニ執行猶豫ヲ與ヘテ、他ノ方ノ罰金ヲ容易ク取ルコトノ出來ルヤウニシヤウト云フコトハ、成程幾分ノ利益ガアルカ知レマセヌケレドモ、サウ大シタ利益ノアルコト、ハ考ヘテ居リマセヌ、ソレデアルカラ花井君カラ政府モ同意シタラ宜カラウト云フ御勸告モゴザイマシタケレドモ、何分罰金ヲ加ヘルコトニ御同意致シ兼ネマスト、望月長夫君 附加ノ罰金ノ廢止セラル、コトハ分リマスガ、今日マテノ法律デ罰金ト拘留ヲ併科シテ居ルモノガアリマス、此併科ト云フコトハ將來絶對ニ廢ス積リデアリマスカ、ヤハリ懲役ト罰金ヲ併科スル——法律ニ存スル積リデアリマス

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハ此刑法ノ改正案ニハ贓物ニ關スル二百五十七条、此一ヶ條ダケデアリマス、併シ將來ドウ云フ立法が出來ルカ知レマセヌガ、改正案デシ第二百五十七條第二項ノ罪ヲ犯シテ一年ノ懲役ト、二十圓ノ罰金ヲ科シタ場合ニハ、ヤハリ懲役ノ方ハ執行猶豫が出來テ、罰金ハ執行猶豫が出來ナイ、更ニ進ンデ其結果トシテ懲役ヲ言渡サレタル贓物收受ノ罪ハ、全部消滅シテマフケレドモ、罰金ヲ言渡シタル半面アルタメニ、其罪が殘シテ居ルト云フコトニナルデハアリマスマイカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 其點ハ解釋ノ餘地ガアルカ知レマセヌガ、此案ノ趣意

デハ禁錮ノ言渡、其半面ダケノ効力ヲ減スルト云フ趣意ア作ダテアリマス

(「採決」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ノ說ニ御賛成ハゴザイマセヌカ

○宮古啓三郎君 贊成シマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 起立者 少數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 少數アリマス

○花井卓藏君 總テ小委員會デゴザイマスカラ、少數多數デナシニ少數デモ、數丈ハ御宣言アランコトヲ望ミマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 少數アリマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 宜シ——ソレデハ第二十五條、原案ノ通リ決シマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) (「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○板倉中君 本條第一號ニ「猶豫ノ言渡前ニ犯シタル他ノ罪ニ付禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ」ト云フ此規定ニ付イテ少シ疑ガアリマス、若シ此言渡前ニ犯シタル罪ガ裁判言渡前ニ發覺スレバ則チ、兩方一緒ニ處分セラレル、ノデアリマス、是ハ第一號ヤ若クハ第二十五條ノ第一號ノ「前ニ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルコトナキ者」トハ違フノデアリマスガ、ソコテ是ハ情狀ニ依テ若シ其罪ニシテ二年以下ノ懲役禁錮ニナルベキモノナルトキハ、ヤハリ執行猶豫ヲ言渡シテ差支ナキ犯罪者デアルカモ知レナイ、又執行猶豫ヲ與フベキ者アルコト屢アラウト思フ、然ルニ唯同時ニ發覺シナイト云フノミノタメニ——即チ後ニ發覺シタト云フダケノタメニ、絶對ニ前ニ言渡セラレタルコロノ執行猶豫ト云フモノ、恩典ハ、必ズ取消サレルモノト定メラレタル理由ハ、那邊ニ存シマスカ、御説明ヲ請ヒタイト思フ

○政府委員(平沼駿一郎君) 御説ノ通り是ハ或ハ同時ニ發覺致シマスルト云フト、猶豫ノ恩典ニナツタモノカモ知レナイノデアリマス、併ナガラ前ニ裁判ヲ受ケマスル際ニ、詰リ包藏シテ居リマシテ、包藏シテ居リマシテ、ソレガ猶豫ノ言渡ヲ受ケマシタ後ニ發覺スル、六條ノ立方ニ依リマスト包藏罪ノ後ニ發覺シタト云フコトハ、何時デモ執行猶豫ノ言渡ヲ取消ス取消サヌト云フ問題ニ付イテ、犯罪ノ不利益ニナル、斯ウ云フ仕組デ、此第二十六條ハ出來テ居ルノデアリマス

○板倉中君 サウスルト後ニ發覺シタル刑ヲ言渡ス時分ニハ、即チ前ニ言渡ヲナシタトコロノ刑ニ付イテノ執行猶豫ノ恩典ハ、此第二十六條ノ第一項ニ依テ取消スベキモノト定メテモ、其後ニ發覺シタル刑ヲ言渡スニ當シテハ、執行猶豫ノ裁判ヲナスコトニハ妨ハ無イ御積リデアリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハ前ノ規定ト御引合ヲ願ヒマスト分リマス、ヤハリ其場合ニ別ニ禁錮以上ノ刑ニ處セラレテ居ルモノデアリマスカラ、ヤハリ猶豫ノ言渡ハ出來ナイコトニナリマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ二十七條
○花井卓藏君 是ハチヨット御尋シタイデスガ、二十七條ハ誠ニ結構ナ案デ大賛成デ
ス、大賛成デスガ、今日マテノ現行法ニ執行猶豫ノ恩典ニ浴シテ居ル者、即チ免刑主
義ノ執行猶豫ニ浴シテ居ルモノハ、ソレハ新案ノ如ク裁判ノ言渡ノ效力ヲ失フ、即チ免
罪主義ノ執行猶豫ノ恩典ニ浴セシメタイト思フ、ソレヲ單行ノ法律ニモ設ケテ、調和セラ
レテ此法案以前ノ執行猶豫ヲ受ケタルモノモ、此法案ト同ジ様ニ免罪主義ノ執行猶
豫ヲ受ケルヤウナ方法ノ御詮議デモナイノゴザイマセウカ、チヨット御尋申シタイ

○政府委員(平沼駿一郎君) 只今其詮議ハ致シテ居リマセヌ

○花井卓藏君 將來モナサラヌ御積リナンデスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハ將來必ズサウ云フ詮議ヲシナイト、斷言ヲ私カラ
致シマスルノハ困リマスデゴザイマスガ、唯今ノトコロデハサウ云フ詮議ハ少シモ致シテ居ラ
スノデスカラ、多分サウ云フ事ニハナルマイト思フノデス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ御異議ハナイデスカ

○花井卓藏君 施行法ノ上ニ於テ、其折合ノ付クヤウニ御極メ願ヒタイト云フ希望
ヲ述べテ、本文ニ賛成致シテ置キマス

○花井卓藏君 希望タケデス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ二十八條

○花井卓藏君 二十八條ハ無期刑廢止ノ結果、響ク受クベキ案件デゴザイマスルカラ
シテ、ヤハリ無期刑既ニ廢セラレタル以上ハ、其趣意ニ於テ此條文ハ訂正セラルベキモノ
デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス(「了解」賛成)ト呼フ者アリ)序ニ申上ゲア置キマ
スガ、一々之ヲ申シマスト、ドノ各條ニ當テモ言ハナケレバナラヌヤウニナリマスカラ、ソレ
ハ文字ノ整理ハ委員長ニ御任ヲ申スト云フコトニ、致シテ置キタウゴザイマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) サウ云フコトニ御異議ハアリマセヌカ——ソレデハ、二
十八條ハ今ノ改正ノ外ハ原案ヲ可決シマシタ、二十九條
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 二十九條ハ異議アリマセヌ、可決シマシタ、三十條
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 是モ可決シマシタ、三十一條
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 三十二條、御異議アリマセヌカ

○板倉中君 三十一條ハ決シマシタカ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 決シマシタガ、聲ガ届キマセナンダラ、改メテ今是カラ決
シマス——宜ウゴザイマスカ、聲が低ウゴザイマシタカラ、満足スルトコロマテ御遣リ下サレ
バ……

○板倉中君 宜シウゴザイマス、止メマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ二十一條ハ可決シマシタ、二十二條

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ三十一條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 第二號、第三號ニ付イテ、前條ノ趣意ヲ御承知ヲ願ツテ置キマス
シタ、三十三條

○委員長代理(谷澤龍藏君) 是モ可決シマシタ、三十四條
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 三十四條モ可決シマシタ、三十五條

○花井卓藏君 三十五條ヲ法文ノ上ニ現ス必要ハ全ク無イノデアル、是ハ原則ニ分
リ切ッタ話デアル「法令又ハ正當ノ業務ニ因リ爲シタル行爲ハ之ヲ罰セス」ナドト云フコト
ハ、法文ノ上ニ全ク無用ノ條文デアル、之ヲ是非存セシメナケレバケラヌ理由ヲ、一ツ承
リタイト思ヒマス

(「有チモ害ニナラヌカラ、宣イヂヤナイカ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 質問シテ居ルノダ

○政府委員(平沼駿一郎君) 此三十五條ノ必要不必要ト云フコトハ、成程議論ノ
アリマスルコトアリマセウ、或ハ斯ウ云フモノヲ存置スル必要ハナリ、當リ前ノ話デアル、斯
ウ云フ御論モアラウト思フデス、是モ私ハ御尤ナ御論トハ思フノデス、併ナガラ、此法令ニ
因ル行爲ト申シマスルノデモ、實際此各條ニ該ルトコロノ行爲デアリマシテ、隨分事實ニ
於テ疑ノ起リマスル事例ト云フモノハ決シテ無イコトハナインデス、例ヘバ官吏が長官ノ指
揮ニ依ツテ、或行爲ヲナシタ、是ハ直ニ疑が起ルノデス、其長官ノ命令が違法デアル、其
屬官ノヤクタ行爲ト云フモノハ罪ニナルカ、ナラヌカト云フコトハ直ニ疑ニナルノデアリマス、
サウ云フ場合ニハ、ヤハリ之ヲ解決シテ置クトコロノ條文ト云フモノハ設ケテ置ク方が
理論トシテハ如何デアルカ知リマセヌケレドモ、實際ニ於テハ便宜デアル、ソレカラ正當ノ
業務ニ致シマテモ、ヤハリ同シコトデス、何モ條文ガアリマセヌト、之ニ付イテモ疑ノ起リマ
シタ事例ハ隨分アル、例ヘバ相撲デ人ニ怪我ヲサシタ、隨分
是ハ疑ノ起リマス事例ハアラウト思ヒマス、ヤハリ是モ害ノ奈コトデアリマスルカラシテ、法
文ニ示シテ置ク方が、疑ヲ避ケルタメニ至當デアラウ、斯ウ云フ考……

○花井卓藏君 賛否ハドウテモ宜シウゴザイマスが、私ハ確ニ之ヲ修正スルト云フ説ヲ
責任上出シテ置キマス、出サミルヲ得ヌ沿革ガアルノデアリマスカラ、削除ノ修正ヲ出シ
テ置キマス

○望月長夫君 チヨット質問シテ置キマスガ、此業務ト云フ字、今事例ヲ舉ゲテ御説
明ニナッタ、業務ト云フ字ハ私ノ業務ト云フヤウデアタ、三十七條ナドノ「業務上特別
ノ義務アル者」ト云フ文字デハ、或ハ所謂普通一般ニ於テノ職務ト云フモノモ包含シハ
シナイカ、他ノ場所ニ於テハ、職務ヲ包含シハセヌカ、法律上ノ責任ト云フモノモ包含
シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、是ハ業務ト云フモノハ總テ私ニナスト云フ積リデアルノカ、一
應伺ツテ置キマス

多クハ職務ヲ含ムコトニナシテ居リマス、併ナガラ此三十五條デアリマスルト、職務行爲ハ上ノ法令ノ中ニ入ルノデアリマスカラ自然ニ脱ケルコトニナリマス

(「了解」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ニ賛成ガアルノデスカ

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ、花井君ニ賛成ノ方ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 少數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 二名、少數——三十六條

○板倉中君 三十六條ノ「急迫不正ノ侵害ニ對シ自己又ハ他人ノ権利ヲ防衛スル

爲」ト云フ此法文ノ中ニ、此法案テ除ガレタ——現行刑法ナドニハ、誇々シイ明文ノアツタ

トコロノ總モノガ、之ニ包含サレテアルヤウニ考ヘマスガ、即チ姦處ニ於ケル事柄、即

チ本夫ガ姦夫ヲ斬シタ云フヤウナ場合ノ事、其様ナモノモ急迫不正ト云フ文字ノ中ニ

入ル御積リテゴザイマスカ、サウスレバ、如何ナル鹽梅式ニサウ云フモノヲ入レ得ルノデゴ

ザイマセウカ、私共ニハ其急迫不正ノ侵害ト云フ事柄ガ——サウ云フ事が含マルルヤウ

ナ文字ニ、ドウモ解シニクイノデアリマス、政府ノ意見ヲ一つ承リタイ

○政府委員(平沼駿一郎君) 此本夫ガ姦夫ヲ斬シタ云フヤウナ場合ハ、現行法テ

ハ宥恕ノ規程ニナシテ居リマシテ、正當ノ防衛ノ中ニハ無論入リマセヌ積リ……

○花井卓藏君 是ハ大變ニ大キイ問題デアルノデゴザイマシテ、而シテデス、此三十六

條ハドウガ一ツ諸君ニ貴族院ノ修正ヲ付イテ居ルト云フ事柄ニ御注意ヲ願ヒタク、貴族

院が極メテ劣等ナル修正ヲ致シテ居ル箇條ニ係シテ居ルノデス、貴族院ニ於テ第一項ニ

「ルコトヲ得」ト云フ五字ヲ加ヘタ、大臣ガ文字ノ修正ニ外ナラスト述ベラレタノハ、此點

ナンダ、是ハ文字ノ修正ニナルカナラヌカト云フコトハ、餘程研究ヲ要スベキ問題ダラウト

思フ、成程此「情狀ニ因リ」ト云フ文字ガアル以上ハ、自ラ情狀ヲ斟酌スベキ權能が裁

判官ニアルノデアルカラシテ、或ハ減刑シ、或ハ免除スル、隨意デアルカノ如クニ讀ンデア

ル、所ガ刑法ノ全體ヲ讀ンデ見ルト、此通リニ「得」ト云フ字ヲ削シテ、情狀ニ依リ其刑ヲ

減刑又ハ免除スルト云フコトが他ニアル、ソレデアリマスカラ、文字ノ修正ト云フコトニ輕

ク見ルベキ案件デハアルマイト思フ、例ヘバ此改正案ノ、チヨット今一ツ見付ケタノデス

ガ、百十四條ハ御覽ナサイ、百十四條ヲ讀ンデ見ルト云フト、但情狀ニ因リ其刑ヲ免

除ス——上ニ情狀ニ因リト云フ字ヲ書イテアルケレドモ、免除ストアル(「百十四條ハヤ

ハリ修正ニナシテ居ル」ト呼フ者アリ)ソレデハ是ハ總テサウ云フ風ニシタモノト見エル、サウ

云フ風ニシタモノト見エルケレドモ、私ハヤハリ、是モデス、情狀ニ因ル事實ノ上ニ於テ犯

罪ヲシタナラバ、ヤハリ裁判主義ニアラズシテ法律主義デ、必ズ減刑免除ハセヌケレバナ

ラス、斯ノ如クシテ正當防衛類似ノ權利行爲ヲ認メタク、本來正當防衛ト云フモノハ

正義ナル觀念ノ下ニ解釋スペキモノニアラズシテ、權利ノ執行——權利行爲ノ——トシテ

數ヘナケレバナラス、所ガ已ムヲ得ザルト云フ誠ニ解釋ノ付カナイ、小サイ一線ヲ畫イテ

是カラ上ハ已ムヲ得ザルコトデアル、是カラ下ハ已ムヲ得ルコトデアルト云フコトハ實際問

題デ、ナカニ分チ難イ、ソレデアリマスカラ、斯ノ如キ場合ニ於テハ一方ハ已ムヲ得ルコトヲ得ザルト云フ事柄ニ眞ニチヨット線ヲ越シタケニ見ラレ、一方ハ一ツ線ヲ下シタダケ

デ、已ムヲ得ザルコトヲ得ルト見ラレルト、云フヤウナ場合ニ於テハ固ヨリ賢明ナル裁判官ナラバ、其情狀ヲ見テ減刑免除ヲスルデアラウ、ケレドモ今日ノ裁判官デハ危險デアリマスカラ、ヤハリ法律主義強制主義デ確カリ極メタ方が宜カラウト思フ、文字ノ修正ダケデ意味ガ讀メルナラバ此通デモ宜カラウト思フケレドモ「ルコトヲ得」ト云フ文字ヲ加ヘタナラバ、其間ニ深遠ナル意味ガアルモノト思フ、何人ガ修正セラレタカ知リマセヌガ、免ニ角其說ヲ取ル、或ル上院ノ一議員ハ確カニ「ルコトヲ得」ト云フ文字ヲ入レルト入レザルニ於テ、準正當防衛權ノ行使ト云フコトニ響キノアルト云フコトヲ確カニ明言シテ居ル位ノ話ガアリマスカラ、輕カラザル修正デアルト思フ、故ニ私ハ貴族院ノ修正ニ同意ノ出來

スト云フコトヲ明言シテ置キマス

○宮古啓二郎君 私モ是ハ一體貴族院ノ修正ハセヌデ宜カラウト思ツタノデアリマスケ

レドモ、併ナガラ結果ノ方カラ考ヘマスルト、ドツチデモ同シコトデアリマスカラ、サウ云フ事

柄テ兩院協議會ヲ開クト云フコトモ厄介デアリマスカラ、是ハ此儘貴族院ノ修正通りシテ置キタイト思ヒマス

(「原案デ宜イヂヤナイカ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 政府ハ政府ノ威信ノタメニ原案ヲ維持セラレンコトヲ望ミマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ドウデス、賛成ガアリマスカ

○望月長夫君 私ハ此四十二條ノ「ルコトヲ得」ノ修正ハ絶對ニ同意が出來ナイ、ソレ

故ニイツハドウシテモ争ハナケレバナラヌカラ、事實ニ餘リ影響ノナイ此方ハ私ダケハ黙テ

居ル、四十二條ハドコマデモ争ヒマス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 望月君ノ理由ニ依シテ私ハヤハリ此方ヲ削シテ置イタ方ガ宜カラウト思

ヒマス、協議會テ未遂罪ノ方ハ讓シテモ構ハヌカラ、此方ハ、讓ラヌ方ガ宜カラウト思ヒマス

居ル、四十二條ハドコマデモ争ヒマス

(「賛成」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ニ御賛成ノ御人ハ起立ヲ請ヒマス

起立者 六名

○委員長代理(谷澤龍藏君) 多數アリマス——六名——三十八條

○花井卓藏君 三十八條モ同様デス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 三十八條花井君ニ御同意ノ諸君ハ起立

起立者 多數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 大多數アリマス、三十九條ハ宜シウゴザイマスカ

トニ明瞭ニ書イテアル、モウ一ツ前ノ刑法ニハ罪ヲ犯ストキ、即チ犯人ノ知覺精神——

ヤハリ同ジ文字ニ書イテアル、今度ノ三十九條ノ文章ヲ讀シテ見ルト、心神喪失者ト云フ意味ナシアリマセウカ、若シサウデアレバ所謂發作性ノ發狂ナド、云フテ、犯罪行為ヲ爲シタル時期ニ於テ、發狂者アルト云フコトハ明白デアツテモ、今度ハ鑑定ノ困難ナルガタメニヤハリ之ヲ罰スルト云フ御積リデアリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 唯今ノ御尋ハサウ云フコトニハナラヌノデアリマス、心神喪失者ト云フノハ民法ニ書イテアリマス心神喪失ノ状況ニアルモノト云フノトハ少シク意味ガ違ヒマスノデ、結局犯罪ノ當時ニ心神ヲ喪失シテ居タモノハ行爲ハ罰シナイ、詰リ

犯罪ノ當時心神喪失デナケレバ無罪ニハナラナイ、其代リ其當時心神喪失者デアリマスレバ其前後ハドウアリマシテモヤハリ無罪ニナル、斯ウ云フコトニナリマス

○望月長夫君 是ハ明白ニシテ置クノ必要ガアラウト思フ、サウスルト茲ニ心神喪失者ノ行爲ハ之ヲ罰セズト書イテアルノハ心神喪失ニ因ル行爲ハ之ヲ罰セズト云フ意味ト同ジニナルデアリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 此三十九條ノ意味ハ舊ノ案ノ四十八條ト意味ニ於テ相違ハナインデアリマス、唯民法ニ此心神喪失ト云フ文字が用井テアリマスガタメニ此用例ニ成ルベクセタイト云フ考テ文字ヲ變更致シマシタ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 三十九條、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ望月君ノ「ルコトヲ得」ト云フコトヲ削ジテ、政事案ノ通リ復舊スルト云フコトニ、御同意ノ諸君ハ起立者多數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 三十九條、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ可決致シマス、四十條

○委員長代理(谷澤龍藏君) 四十條モ可決シマス、四十一條

○花井卓藏君 試ミニ十四歳ヲ十五歳ト云フ修正説ヲ提出致シマス、——試ミニヤアナイ、十四歳ト云フ年齢ヲ十五歳ニスルト云フ修正ヲ出シタインデアリマスケレドモ、是ハ此法律が行ハレテ宿既ニ關スル法律ヲ改正スル曉ニ、本員ハ單行法律トシテ議場ニ提出スルコト、シテ、今日ハ出シマスマイ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 四十一條、別ニ御説ガナイヤウデスカラ可決致シマス、四十二條——四十二條モ可決致シマス、四十三條

○花井卓藏君 私ハチヨット政府委員ニ伺ヒタイ、未遂犯ヲ減輕セズシテ——減輕スルコトヲ得ト云フガ如キ、自由裁量主義ハ各國ノ立法例ニ於テ何處ノ國ニアリマスカ、各國ノ立法例中原案ノ如キモノが多イカ、ソレカラ又貴族院修正案ノ如キモノが多イカ、之ヲ承リタイ、是ハ私ハ知シテ居ルノデゴザイマスケレドモ、明白ニ政府ノ意見ヲ聞カナケレバナラヌ、國ヲ示シテ御説明ヲ願ヒタイ、私ハ政府案ニ贊成デス、外國ノ立法例御穿鑿が面倒ナラバ、私が申シテモ宜シウゴザイマス、何デモ世界デ唯一ツシカナイト思フ、貴族院案ニ反對デス、後トハ總テ政府案通り

○政府委員(平沼駿一郎君) 是ハ各國ノコトハ花井君が能ク御説ベニナラテ居リマスデアリマセウ、私ハ宙テ覺エテ居リマセヌガ、御説ノ通、此貴族院ノ修正ノヤウナノハ、立

法例ハ現今少ナイ、一ツ瑞西ノ草案ニアリマス、サウデアリマス、ソレカラ佛蘭西デハ、此未遂犯ヲ既遂ト同様ニ罰スルコトニナラテ居ル、其各國ノハ今宙テ覺エテ居リマセヌカラ、花井君カラ……

○望月長夫君 是ハ若シ異論ガアレバ十分ニ理窟ヲ言ヒマセウガ、理窟ヲ言フダケノ値モナイ、原案ニ復活スルガ宜イト思フ

○花井卓藏君 私モ賛成デス

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ望月君ノ「ルコトヲ得」ト云フコトヲ削ジテ、政事案ノ通リ復舊スルト云フコトニ、御同意ノ諸君ハ起立者多數

○委員長代理(谷澤龍藏君) 大多數デゴザイマス

○花井卓藏君 序デゴザイマスカラ、是ニモ賛成ヲ願ヒタイ、中止犯ノ減輕制度ヲ止メタイ、中止犯ハ總テ免除主義ニシタイ、斯ウ云フ修正説デス、是モ各國ノ立法例ヲ調ベテ見マシタケレドモ、免除主義ヲ採テ居ル國が多い様デアル、中止犯ト云フモノノ刑事法上ノ理論トシテハ、未遂犯ト同ジヤウニ貫徹シ難イ點ガアリマス、貫徹シ難イ點ガアリマスカ、而シテ國家ハソレガタメニ危険ト云フモノヲ消滅シ、ソレト同時ニ危険ニ依ヅテ害ヲ生ゼシメントスル意思ヲモ、減却スベキ利益ヲ受クルノデアル、若シ中止犯ヲ罰スルト云フコトニナラバ、此利益ト云フモノハ全然受カラレヌコトニナル、理論ノ上ニ於テモ私ハ罰スベキ必要ガアルマイト思フ、又刑事政策ノ上カラ考ヘテ見タラバ——

國家政策或ハ刑事政策ノ上カラ考ヘタナラバ、中止犯ヲ罰スルト云フ事柄ハ、犯罪ヲ獎勵スル事柄ニナラウト私ハ思フ、ソレカラ又他ノ一面カラ考ヘテ見タナラバ、犯人ヲシテ罰セラレル、止ムル罪アリ、止メザル罪アリ、一寧ソ進ンデ罪ヲ犯シテ見ヤウト云フヤウナ考ヲ起サシムル是ハ動機ニナルノデアル、國家ノ刑事政策トシテハ罪人ヲ造ルト云フ必

要ハアルマイ、刑事政策トシテモ、犯罪獎勵ノ意味ニ取ラレテ居ルトコロノ中止犯ト云フモノハ、全然免除スル事柄が適當ダラウ是ハ減輕セズシテ全然免除スル事柄ニ致シタイ、本條ハ幸ニ貴族院ノ修正ニ掛クテ居ル條文デゴザイマスカラ、前段ハ必ズ協議會ヲ開カルベキモノニアラ、サウスレバ後段モ亦同様ノ取扱ニナルノデスカラ、且ツ實益ノアルコトデアリマスカラ、序デゴザイマスカラシテ御賛成ヲ願ヒタイ

○望月長夫君 是ハ原案ガ宜イト思ヒマス

(「採決」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 花井君ノ御説ニ賛成ガアリマスカ

(「ドウモナイヤウデス」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ賛成ガナイヤウデスカラ原案ノ通り決シマス——

○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決シマシタ、四十五條

- 「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決シマシタ、四十六條
○花井卓藏君 ヤハリ例ニ依テ、四十六條ニ頂ハ御注意ヲ願ヒマス
○委員長代理(谷澤龍藏君) 四十七條
○花井卓藏君 四十七條モ同様デス
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 四十七條モ可決致シマス、四十八條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 御異議ガナケレバ可決致シマス、四十九條
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十一條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○花井卓藏君 ヤハリ無期刑廢止ノ影響ヲ受クベキトコロハ御注意ヲ請ヒマス
○花井卓藏君 ヤハリ無期刑廢止ノ影響ヲ受クルモノトセラレタイ
○「無論タク」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十二條
○花井卓藏君 ヤハリ無期刑廢止ノ影響ヲ受クルモノトセラレタイ
○「無論タク」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十三條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十四條
○花井卓藏君 五十四條ノ文字が甚ダ宜シクナイト思フ、「一個ノ行爲ニシテ數個ノ罪名ニ觸レ、又犯罪ノ手段若クハ結果タル行爲ニシテ他ノ罪名ニ觸レルトキハ其最モ重キ刑ヲ以テ處斷ス」ト云フ罪名ニ觸レト云フ文字ガ、私甚ダ氣ニ入ラナイデアル、是ハヤハリ「一箇ノ行爲ニシテ數個ノ罪ヲ成シ又ハ犯罪ノ手段若クハ其結果タル行爲ニシテ他ノ罪ヲ成ストキハ其最モ重キ刑ヲ以テ處斷ス」トシタ方ガ文字ノ上ニ適當ト思ヒマス
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十五條
○花井卓藏君 五十五條ノ罪名ニ觸レノ文字ニ付イテモ氣ニ入ラメコトヲ斷言スル
○委員長代理(谷澤龍藏君) 御異議ガゴザイマセネケレバ、是モ可決致シマス、五十六條
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十五條
○花井卓藏君 五十五條ノ罪名ニ觸レノ文字ニ付イテモ氣ニ入ラメコトヲ断言スル
○花井卓藏君 異議ハナイデスガ、是ハ後日ドウモ問題ニナルベキ文字ナンデス、此
○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ第十章、累犯ハ異議ガナイモノト認メマス
○花井卓藏君 異議ハナイデスガ、是ハ後日ドウモ問題ニナルベキ文字ナンデス、此
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ第十章、累犯ハ異議ガナイモノト認メマス
○花井卓藏君 異議ハナイデスガ、是ハ後日ドウモ問題ニナルベキ文字ナンデス、此
○花井卓藏君 ヤハリ例ニ依テ、四十六條ニ頂ハ御注意ヲ願ヒマス
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決シマシタ、四十六條
○花井卓藏君 四十七條モ同様デス
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 四十七條モ可決致シマス、四十八條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 御異議ガナケレバ可決致シマス、四十九條
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十一條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○花井卓藏君 ヤハリ無期刑廢止ノ影響ヲ受クベキトコロハ御注意ヲ請ヒマス
○花井卓藏君 其他之二伴フ法文ノ修正ハ修正ハ修正ノ影響ヲ受クルモノトセラレタイ
○「無論タク」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十二條
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十三條
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○花井卓藏君 ヤハリ無期刑廢止ノ影響ヲ受クルモノトセラレタイ
○「無論タク」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十四條
○花井卓藏君 五十四條ノ文字が甚ダ宜シクナイト思フ、「一個ノ行爲ニシテ數個ノ罪名ニ觸レ、又犯罪ノ手段若クハ結果タル行爲ニシテ他ノ罪名ニ觸レルトキハ其最モ重キ刑ヲ以テ處斷ス」ト云フ罪名ニ觸レト云フ文字ガ、私甚ダ氣ニ入ラナイデアル、是ハヤハリ「一箇ノ行爲ニシテ數個ノ罪ヲ成シ又ハ犯罪ノ手段若クハ其結果タル行爲ニシテ他ノ罪ヲ成ストキハ其最モ重キ刑ヲ以テ處斷ス」トシタ方ガ文字ノ上ニ適當ト思ヒマス
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十五條
○花井卓藏君 五十五條ノ罪名ニ觸レノ文字ニ付イテモ氣ニ入ラメコトヲ断言スル
○花井卓藏君 異議ハナイデスガ、是ハ後日ドウモ問題ニナルベキ文字ナンデス、此
○委員長代理(谷澤龍藏君) 可決致シマス、五十六條
○花井卓藏君 五十六條ニ修正説ヲ提出致シマス、第五十六條「懲役ニ決セラレタる者其執行ヲ終リ又ハ執行アリタル日ヨリ」ト云フ文字ノ下ニ「同種又ハ類似ノ罪名ニ依リ五年内ニ更ニ罪ヲ犯シ懲役ニ處スベキトキハ之ヲ再犯トス」ト云フコトニシタイ、是ハ司法省ノ舊草案ニハ曾テ迎ヘラレタコトガアル、例ヘバ名譽毀損ノ罪ニ依リテ一月ノ禁錮ニ處セラレタ者ガ、今度窃盜ヲシタト云フ折ニ之ヲ再犯ニスルト云フ事柄ハ、全クドウモ同ジ罪ニ依リテ刑ヲ受ケテ居ルニモ拘ラズ、尙改悛セズシテ再犯シタラ重ク處罰シナケレバナラヌト云フ理由ニナラヌト思フ、罪性ガ全ク違ヒマス、ソレカラ又此刑法ノ上ニハ神社佛閣ニ御辭儀ヲシナイ時マデモ體刑ニナルヤウニナシテ居ル、ソレニ御辭儀ヲシナイデ十五日位ノ拘留ニ處セラレタ者ガ、後日殴打創傷ニ依リテ一年ノ禁錮ニ處セラレタ折ニ、前ニ神サンニ御辭儀ヲシナカタト云フコトデ、再犯ノ前犯ナリトシテ累犯關係ニ於テ一等ヲ加ヘルト云フコトモ甚ダドウモ穩ナラヌコト、思フ、元來此累犯ノ規定ハ慣行犯人ヲモ罰ベルト云フノが本來ノ主義デアル、慣行犯人ハドンナ者ガ多イカト云フト、窃盜強盜ニ多イ、是ハ重ク罰シナケレバナラヌノデアルガ、罪質ノ全ク異ナルモノニ向テ、此再犯ノ規定ヲ適用スルト云フコトハ如何ニモ亂暴アルト信ジマス、ソレ故ニ同種又ハ類似ノ罪ト云フ文字ヲ加ヘル上カラ修正説ヲ出シマス、今一ツノ修正説ガ

累犯ト云フモノ學者ガ如何様ニ解釋シヤウト、或ハ又裁判官ガ如何様ニ解釋シヤウト、ソレハ隨意デゴザイマスケレモ、政府當局ノ、即チ此案ヲ提出セラレタル政府ノ意見トシテ、累犯ノ意義ヲ茲ニ確メテ、明カニ速記ニ書イテ後日ノ参考ニ供セザルヲ得ヌ必要が此處ニアル、累犯ノ意義如何ト質問ヲ起シマス
○政府委員(平沼駿一郎君) 累犯ノ意義ハ、此前加瀬君ノ御質問ガアリマシテ、御答シテ置キマシタ、詰リ此五十六條、五十七條ニ再犯ノコトが規定シテアリマス、五十九條ニ三犯以上ノコトが規定シテアリマス、此再犯ハ勿論累犯ノ一つゴザイマス、三犯以上モ總テ累犯ニナル、是迄ハ再犯ト云フ文字が使シテアリマシタガ、累犯ト直シマシタノハ再犯カラ上、三犯、四犯、五犯、總テ含マセルタメニ累犯ト云フ文字ヲ用ヒマシタ
○花井卓藏君 今ノ説明ハ平沼君ノ本意テハナカラウ實ハ分ッテ居リマセヌガ、累犯ノ文字ハ世間一般ニ云フ刑事法ノ累犯トハ少シ意味合ノ違テ居ル文字ガアリマスカラ、ソレ丈私モ責任上申上ゲテ置キマシテ、私ノ累犯ニ關スル解釋ハ自カラアルノデスガ、今ノ政府委員ノ御説明ヲ聞ケバ、ソレニテ今ハ足リマス
○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ累犯ト云フコトニ御異議ハアリマセヌカ
○「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○委員長代理(谷澤龍藏君) ソレデハ原案通決定致シマス——五十六條
○望月長夫君 此末項ニ併合罪中懲役ニ處スベキ罪アリタルトキ「トスウ云フコトガアリマスが、此五十四條ニ依リテ重キ罪デハナイト云フコトデ、處斷サレナカッタ罪ガ、選擇刑デアッタ場合ニハドウ云フノデス
○政府委員(平沼駿一郎君) 懲役ニ處スベキ罪ト云フコトニ御注意ヲ願ヒタ、詰リ其場合ニ於キマシテソレニ依リテ罰スル場合ニハ懲役ニ處サンナラヌ犯罪デアル、ソレハ刑名ハ何ント致シマシテモ、之ヲ實際處スル場合ニ懲役ニ處スベキトスウ云フ意味ニ御解釋ヲ願ヒマス
○花井卓藏君 五十六條ニ修正説ヲ提出致シマス、第五十六條「懲役ニ決セラレタる者其執行ヲ終リ又ハ執行アリタル日ヨリ」ト云フ文字ノ下ニ「同種又ハ類似ノ罪名ニ依リ五年内ニ更ニ罪ヲ犯シ懲役ニ處スベキトキハ之ヲ再犯トス」ト云フコトニシタイ、是ハ司法省ノ舊草案ニハ曾テ迎ヘラレタコトガアル、例ヘバ名譽毀損ノ罪ニ依リテ一月ノ禁錮ニ處セラレタ者ガ、今度窃盜ヲシタト云フ折ニ之ヲ再犯ニスルト云フ事柄ハ、全クドウモ同ジ罪ニ依リテ刑ヲ受ケテ居ルニモ拘ラズ、尙改悛セズシテ再犯シタラ重ク處罰シナケレバナラヌト云フ理由ニナラヌト思フ、罪性ガ全ク違ヒマス、ソレカラ又此刑法ノ上ニハ神社佛閣ニ御辭儀ヲシナイ時マデモ體刑ニナルヤウニナシテ居ル、ソレニ御辭儀ヲシナイデ十五日位ノ拘留ニ處セラレタ者ガ、後日殴打創傷ニ依リテ一年ノ禁錮ニ處セラレタ折ニ、前ニ神サンニ御辭儀ヲシナカタト云フコトデ、再犯ノ前犯ナリトシテ累犯關係ニ於テ一等ヲ加ヘルト云フコトモ甚ダドウモ穩ナラヌコト、思フ、元來此累犯ノ規定ハ慣行犯人ヲモ罰ベルト云フノが本來ノ主義デアル、慣行犯人ハドンナ者ガ多イカト云フト、窃盜強盜ニ多イ、是ハ重ク罰シナケレバナラヌノデアルガ、罪質ノ全ク異ナルモノニ向テ、此再犯ノ規定ヲ適用スルト云フコトハ如何ニモ亂暴アルト信ジマス、ソレ故ニ同種又ハ類似ノ罪ト云フ文字ヲ加ヘル上カラ修正説ヲ出シマス、今一ツノ修正説ガ

アリマス「同種又ハ類似ノ罪」ト云フト如何ニモ區別ガ立タヌ、同種丈ハ宜イケレトモ、類似ト云フコトニナルト、ドノ罪がドノ罪ノ親類デアルカト云フコトガ分リ惡イト云フ御非難ガアツナラバ、次ニ出ス修正説ニ御質問ヲ願ヒタイ、ソレハ「五十六條懲役ニ處セラレタル者其執行ヲ終リ又ハ執行ノ免除アリタル日ヨリ強窃盜ノ罪詐偽脅喝ノ罪及ヒ贓物ニ關スル罪ニ依リ」ト云フ文字ヲ加ヘルト云フ修正説、此二説ノ何ニカ御質成ヲ願ヒマス

○磯部四郎君 私ハチヨット意見ヲ述ベタウゴザイマス、只今花井君ノ御説ニハ贓成者モザイマセヌカラ、別ニソレヲ反駁スルト云フ次第デハゴザイマセヌガ、私ハ唯花井君ト意見ヲ異ニスル點丈ヲ述ベテ置キタイト考ヘマス、此再犯ニ付イテ即チ犯罪ノ種類分ケラシテ、サウシテ加重スルト云フコトハ相當デアルト云フ學説ハ古クカラ承ブテ居リマスガ、成程相離レタルモノヲ集メ來シテ、只今花井君ノ述ベラレタルガ如クニ議論ヲシマスルト、ドウモ再犯加重ノ罪トシテハドウモ輕イヤウゴザイマスケレドモ、段々聯絡ヲ付ケテ往ツテ見マスルト殆ンド如何ナル點ニ於テ類似タリ、同種タリト云フコトヲ區別シテ宜イカ、其根據ガ缺ケテシマフコトニナル、ソレデ要スルニ法律ヲ侮蔑シテ法律ノ懲戒ヲ受ケタニモ拘ラズ、尙一ツノ罪ヲ犯スト云フ事柄ガヤハリ縱令種類ハ違ツテ居ツテモ、一層之ヲ懲戒スル必要ガアラウト考ヘマス、一旦一ノ刑ニ處セラレタ人間ガ法律ヲ知ラザルヲ以テ名トスル譯ニハ參リマセヌカラ、法律ノ罪人トナツタ者ガ、又更ニ懲リズニ法律ノ罪人トナルト云フ事柄ニ付アハ一層ヨク重キ刑ニ處サナケレバナラヌノアラト思フ、甲ノ罪ヲ犯シテ乙ノ罪ヲ犯シタ者ハ、其罪質が違ツテ居ルカラ、加重スル必要ガナイト云フ議論カラ參リマスレバ、種々ノ罪ヲ犯スヤツハ餘程犯罪行爲ガ巧ミデアルト云フコトハ事實アル、窃盜ナラ窃盜、強盜ナラ強盜、詐欺ナラ詐欺、其一ノ罪ヲ數回重ネルヤツハ精神ニ何カ一種ノ缺點ガアルト云フコトデ、吳博士ナドハ狂者ノ部ニ入レテ居ル位デ、一旦法律ノ裁斷ヲ受ケタ者ガ、他ニ方面ヲ變ヘテ他ノ罪ヲ犯シタ云フ者ヨリモ、ヨリ重ク罰セナケレバナラス必要ガアラウト思フ、ソレ故ニ原案ノ通り御質成アルベキモノト考ヘマスカラ、自分ノ意見丈ヲ述ベテ置キマス

○小川平吉君 私ハ此場合ハ一ツ質問ヲシテ置キタイト考ヘマス、此累犯ノ規定ハ殊三良イ規定アルト考ヘマス、殊ニ此習慣デ犯罪ヲスル窃盜詐欺等ニ付イテハ是ハ十分重ク罰センケレバナラスト云フコトハ勿論ノコトデアリマスガ、是マテ實際ノ事實ヲ調ベテ見マスルト、三犯モ、五犯モ、八犯モ、十犯モ、ヤツテ居ル窃盜トカ、詐欺取財トカ、云フ人間ガ其前科ノアルコトが發見セラレズニ裁判ヲ受ケテシマウト云フモノが非常ニ多イ、前科ヲ匿シテツマリ初犯ノヤウナ顔ヲシテ罪ヲ受テ、懲役ニ行クト云フ者ノ數が餘程多角立派ニ出來テ居ルケレドモ、實際之ヲ運用シテ往ク點ニ付イテ設備が足リナイ、方法ガ到リ盡シテ居ラストコロカラシテ、法律ダケハ立派ニ出來テ居ルガ、殆ド效用ヲ爲サヌヤウナ形ニ今日ハナツテ居ル、昔カラモ泥棒トカ、詐欺取財トカ云々モノヲ、幾度モ犯罪ヲ犯ス分ハ非常ニ重ク罰スルノガ當然デアリマスケレドモ、犯人カ隱レテ居ツテ發覺スル方法ガ少シモ講ジテナイト、立派ナ法律アハアルガ、毫モ實効ヲ見ルコトが出來ナイ形ニナッテ居ル、甚ダ遺憾ノ至リデアリマスガ、此點ニ付イテ當局者ノ意見ハ如何ナル方法カ、此前科ヲ見付ケ出スヤウナ方法ニ付イテ御講究ニナツテ居リマスカ、又將來之ニ關スル手

段方法等ヲ執ラレルカドウカ、現ニ執リツ、アラル、カ、ソレヲ伺ヒタイト思フ、是ガ無ケレバ法律バカリ立派ナモノが出來テモ、今私ガ云フヤウナ譯デ、何百人が前科ヲ隠シテ懲役ニナツテシマフ、是ハ問題ニシテ置キタイト思フ

○政府委員(平沼駿一郎君) 唯今ノ御質問ハ誠ニ御尤ナ御質問ア、政府ニ於キシテモ其點ニ付イテハ餘程講究ヲ致シテ居リマスノデ、小川サンカラ御話ノ通り、東京大阪ノヤウナ始終人ノ多ク出這ル所デハ、前科ヲ隠シテ犯罪ヲ犯ス者ガ大變ニアリマスデ、其前科ヲ發見致シマス方法トシテハ唯今ノトコロデハ犯罪人姓名簿ニ據ル外ハアリマセヌノデ、併シ是トアモ十分ナ效能ハ奏シテ居リマセヌノデ、唯今申シマス通り前科ヲ包藏シテ罰ヲ受ケル者ガ澤山アリマスノデ、此點ニ付キマシテハ或ハ犯人ノ特徴等ニ氣ヲ留メマシテ、成ルベク前科者デアルト云フコトヲ發見スルノ方法ヲ講ジタイト思ツテ居リマスガ、マダ今日ノトコロデハ其運ビニ參リマセマヌ、併ナカラ將來ソレ等ノ設備ハ十分致シタイ希望ハ持ツテ居ルノアリマス、ソレデ此前科包藏者ガ斯ノ如ク澤山アルノアリマスガ、是ハ多クハ裁判ヲ受ケマシタ後ニ、監獄テ發見セラレルノガ多イノデ、監獄デアリマスト犯罪人ヲ始終扱ツテ居リマスカラ、裁判ヲ受ケルマデハ、前科者ト云フコトガ分ラナカッタ、併シ監獄ニ往ツテ顔ヲ見ルト是ハモウ毎度監獄ニ這入ツタヤツデアルト云フコトガ明瞭致ス場合ガ多イノデ、ソレデ此本案ノ五十八條ヲ御参照ヲ下サイマスルト分リマスルガ、詰リ現今ノトコロニ於キマシテ裁判ヲスル時ニハ、前科ハ分ラナカッタガ、監獄ニ這入ツタカラ分ッタ、斯ウ云フ場合ガ澤山アリマスカラ、其五十八條ノ規定ヲ設ケマシテ、再犯加重ノ精神ト云フモノヲ貫クコトノ出來ルヤウニ規定ヲ致シマシタノデアリマス、併ナカラ是ガアルカラト云シテ前科ヲ發見スル方法ヲ設ケルコトハ敢テ怠ル譯デハアリマセヌノデ、其點ニモヤハリ十分考慮ヲ費シマス積リデアリマス

○小川平吉君 シマスルト私ハ茲ニ前科ヲ發見スル方法手段ヲ十分ニ執ラレンコトノ希望ヲ述ベテ、サウシテ此案ニハ贓成ヲ表シテ置キマス、イヅレ隨分金モ掛リマセウガ、是非ハ研究シテ戴キタイト考ヘマスカラ、希望ヲ述ベテ質問ヲ明白ニ承ブテ置キタイ

○板倉中君 是マテ前科ヲ取調ベル方法トシテ、裁判所ガ能ク前科調ト云フモノヲ本籍地ナドヘ通知ヲ致シテ居リマスガ、アノ方法ハ目下ハ政府ハ如何ニシテ前科ト云フ者ヲ取調ベサセルコトニナツテ居リマスカ、或ハ一々何カ名簿デモアツテ、嚴重ニ犯罪人ノ名簿ニ記入スルコトニナツテ居リマスカ、又ハ裁判所カラデモ通知サセルコトニナツテ居リマスカ、其手續ヲ明白ニ承ブテ置キタイ

○政府委員(平沼駿一郎君) 元ハ裁判ヲ受ケマスト、本籍地ノ村役場ナリ、町役場イ、東京ダケデモ一年ノ中ニハ何百人ト云フモノガアルサウテス、サウスルト此法律ハ折角立派ニ出來テ居ルケレバ、立派ニ出來テ居ルガ、殆ド效用ヲ爲サヌス、ソレデソウ云フ時代ニ於キマシテハ犯人が裁判所ヘ出マスルト、其原籍ヘ照會ヲ致シテ居リマシタ、併ナカラ其ノ場合デアリマシテモ、大抵前科者ナドハ偽名ヲ揃ヘタリ何カラシテ居ルノデ、十分ニ其目的ヲ達スルコトハ出來ナカツタノアリマス、今日ハ此戸籍ヘ前科ヲ記スコトバナインデアリマスカラ、今日ノトコロデハ其方法ニ依ルコトモ規則トシテハムツカシイコトニナツテ居リマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 然ラバ五十七條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 五十八條

○花井卓藏君 五十八條ノ一項デ論ガアリマシテモ、私ハ今申シマセヌガ、二項ニ付イテ質問ヲシタ、一項ハ必ず理窟ノアルコトデアルシ——質問ヲ要セズシテ理窟ノアル事柄ハ私ハ思フガニ二項デス、コイツガ今ノ前科ヲ隠シタヤッタケハ、大變儲カル規定ノヤウニ思フ、ソレカラ先ツ質問ヲ起シテ往ツテ第一項ニ復ルが便利ダラウト思フ、其趣意ヲ承リタイノデス

○政府委員(平沼駿一郎君) 此第二項ノ「懲役ノ執行ヲ終リ又ハ其執行ノ免除アリタル者ニ付テハ前項ノ規定ヲ適用セス」是ハ唯今花井君ノ仰セラレマシタ通り、隠シオワセルト諸カルト云フ結果ニハ成程ナリマス、併シ此規定ヲ設ケマシタ理由ハ監獄ニ入レマシテ刑ノ執行ヲ終ツテシマッタ、其處マテ尙追窮シテオ前ハ再犯ダツタカラ、モウ一邊重クシテ監獄ヘ入レテヤラナケレバナラスト云フノハ、餘り追窮シ過ギルコトニナルダラウ、ソレハ成程公平トカ何トカ云フ黒カラ申シマスト、ソレハイロく論モアリマセウケレドモ、其處マテ追窮ヲ致スニハ及ブマイト第一考ヘマスシ、ソレカラ又實際ニ於テ監獄ノ閑門ヲ通ツテ出テシマッタ其者ヲ、實際追窮シテ見マシタコロガ、其前科ヲ明白ニ發見シ得ベキ場合ハ極ク少ナカラウト思フ、多ク前科ヲ發スルノハ監獄デアリマス、實際論トシテハ左程五十八條ノ第二項ノ規定ハ不條理ニハナインデス

○板倉中君 五十八條ノ一項ニ付イテハ先刻政府委員ヨリ前ノ説明ノ場合ニ御話

デアツテ、此條ヲ設ケマシタル目的ハ分ツテ居リマスガ、併ナガラ是ハ裁判ヲ動カスヤウナ規定ニ見エマスガ、一體確定シタル裁判ハ、例ヘバ無罪ノ裁判ヲ爲シタルモノト雖モ、後ニ其證據アリト雖モ罰シナイト云フノが原則デアリマスガ、是ハドウ云フ手續ア以テヤルノデアルカ、例ヘバ裁判デ加重スペキモノテアツタノガ、加重シナカツタ、斯ウ云フモノテ裁判ハ確定シタ、ソレガ監獄ヘ這入ツテシマッタ、其者ハ是ハドウモ再犯デナカツタト云フコトが分ツタ時、ドウ云フ手續テナスト云フ考テアリマスカ、聞ク所ニ據レバ政府ハ此訴訟法等ノ改正シナクテモ、此法律ハ施行セラルト云フ御意見ヲ漏サレタコトガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、私ハ此確定裁判ハ、殊ニ無罪ノ裁判ヲナシタ後有罪デアツタヤウニ思テモ動スコトが出來ヌト同時ニ、裁判トナツテ既ニ確定シタ裁判ヲ動カス云フコトハ誠ニ分ラヌヤウニ思ヒマスガ、政府ハ之ニ付イテ如何ニ處分ヲセラル、ノデアルカ、其手續及

其法理ノ歸著スル所ヲ明カニ致シタ

○政府委員(平沼駿一郎君) 成程此五十八條ハ板倉サンノ仰セノ通りニ確定裁判ヲ動カスコトニハナルノデス、デ現行ノ刑事訴訟法ニハ斯ウ云フ場合ニ確定裁判ヲ動カスト云フ手續ハナイノデアリマスカラ、此點ニ付イテハ無論執行法ヲ以テ補ハナケレバナラヌト考ヘマス、ソレハイロく手續ニ付キマシテハ案モゴザイマセウガ、マア一ノ例ヲ舉ゲテ話シマスレバ、此裁判ヲ致シマシタコロノ裁判所ノ檢事が請求致シマシテ、サウシテ其裁判所ニ決定スル、斯ウ云フノモ一方方法デアラウト思フ、ソレカラ法理云々ノ話モアリマスガ、成程確定裁判ト云フノハ動カサナイト云フノが原則デアリマスガ、此五十八條ノ必要上ノ例外ヲ設ケルコトニナルノデス

○中西六三郎君 ヤハリ第一號デアリマスガ、此第七條ノ規定ノ如クスルト、例ヘバ在獄中ニ前犯が發覺シテ、サウシテマダ刑ノ言渡ヲシナイ中ニ刑ノ終了スルコトモアラウ、現役ノ期間ノ終了スルコトモアラウト思フ、極メテ満期ニ接近シタ時分發覺シタ、或ハ多少時間ガアツテモ何レが重刑ヲ言渡スノ途ニ付イテモ上訴ノ途モアラナケレバナラヌ、サウ云フ加重刑ノ言渡ノ裁判ノ確定シナインニ、懲役ノ執行が終リ、又執行ノ免除ニナツタ時ニドウ云フコトニナル御見込デアリマセウ、現在現犯ノアルコトヲ知リナガラ、ソレヲキリ消滅スルコトニナルカラ、ソレハ何カ留保シテ後カラ何カ御講ジニナル見込デアリマセウカ、承ヲ置キタイ

○政府委員(平沼駿一郎君) 唯今ノ御質問ハ五十八條第二號ノ解釋ニナルノデアリマスガ、詰リ明文カラ見マスレバ「懲役ノ執行ヲ終リ又執行ノ免除ノアリタル者ニ付テハ」トアリマスカラ、既ニ監獄ヲ出テシマッタ者ニ付イテハ 五十八條第一號裁判ヲ與ヘルコトが出来ヌ、斯ウ云フ解釋ニ結局ナルト思ヒマス

○中西六三郎君 發見シテ未ダ放免前デアツテモ放免迄ニ加重ノ刑ヲ言渡サヌケレバソレヲキリニナツテシマヒマス、既ニ在獄中ニ發見スレバ放免後ト雖モ追窮スルコトが出来ルノデアリマスカ、ドチラニナル見込デアリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 事實上ハ此五十八條第一號ノ裁判ト云フモノハ、極ク簡單ニ出來マスル裁判デアリマスカラ、實際ニ於テハ其實例ハ或ハ尠ナイカモ知レマセヌ、ドウモ唯今ノ御話シノ場合デアリマストスレバ、モウ裁判ハ出來ナイコトニ解サナケレバナラスト思ヒマス

○花井卓藏君 五十八條第一號ハ修正シタイノデスガ、ドウモ刑法典ノ上ニ於テハ困難デアル譯デアリマスカラ、訴訟法ヲ御作リニナル上ニ私ハ希望ヲ容レテ貰ヒタ、只今平沼君ノ申サル、決定主義ハ廢メテ戴キタ、判決主義ニシテ戴キタ、是が第一ノ希望、ソレカラ又ハリ上訴ノ性質ヲ有セシムルモノトシテ貰ヒタ、是が第一、ソレデ決定ナドト云フ事柄デアラレルト再犯デナイモノガ、再犯デアルトカ云フ事柄モ隨分アル、此頃ノ例ニ於テ實際人ノ名前ナドヲ騙ツタ者ガ澤山アル、ソレ等ノ救濟ノ途が何ニモナイ、ソレガ判決主義デアリマスト、法廷モ開キマスシ、辯護人モ付キマス、從ツテ曰レノ名ガ人ニ騙ラレテ居ル所以ノ途ヲ證明スルコトが出來ル、是ハ決定主義ニ依ツテ成立ツテ居リマスガ、施行法ニ於テハ判決主義ヲ以テ此方ノ手續ヲ定ムベキコトヲ望ミマス

(「贊成タク」ト呼フ者アリ)

○中西六三郎君 私ハ詰リ唯今質問ノ意味ニ於テ此第二號ヲ斯ウ云フ風ニ修正スレバ宜カラウト思ヒマス「懲役ノ執行ヲ終リ又ハ其執行免除アリタル後發見シタル者ニ付テハ」ト斯ウ云フコトニシテ、其前ニ發見シタモノハ留保シテ訴追ノ出來ルモノニシテ置キタ

○宮古啓二郎君 今中西君ノ修正説通リニ政府ノ立案ノ趣意デアリマセヌカ、趣意ニ於テハ異ツタ所ガナイデアリマセヌカ、於テハ異ツタ所ガナイデアリマセヌカ、後トテ罰モニハ犯シタ罪ガアツテモ後トテ罰シナイト云フコトニナルデアリマセウ、再犯加重ハ罰セナイコトニナツテアリマセウ

○政府委員(平沼駿一郎君) 詰リサウナリマスノデ、執行ヲ終リ又免除ニナツタ後發覺致シマシテモ、加重ハシナイコトニナリマス

○米田實君 サウスルト、隱シ通シタモノハ利益ヲ得ルト云フコトニナリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) 先ダサウナリマス、ソレカラ唯今宮古サンノ御質問デゴザイマスガ、五十八條第二項ハ同ジクハ解セラレヌヤウニ思ヒマス、唯今ノ中西サンノ御提案トシテハ——サウシテソレモ此發見スルト云フコトハ何處デ句切リヲ付ケルカト云フコトモ問題ニナラウト思ヒマス

○小川平吉君 今ノ其所ヲ質問シタトイ思ヒマス「裁判確定後再犯者タルコトヲ發見シタトキハ」トアリマスガ、例ヘバ裁判が確定シテ懲役ノ執行ヲ一月二十七日ニ終ルベキヤツガ、二月二十六日カ五日ノ日ニ監獄ノ獄吏が發見シタ、サウシテ裁判所ヘ持テ來ナイ中ニ切レテシマフト云フコトガアラウト思ヒマスカラ、此發見ト云フ字丈デハ今政府委員モ仰シヤツタヤウナ次第デ、餘程疑問が起ルノミナラズ判決ノトキニ因ルコトが出来テ來ヤウト思ヒマス、何カモウ少シ判然トシタコトニハイカナインセウカ、或ハ政府ノ御考デハ官吏ガソレヲ見出シタ、獄吏が見出シタト云フヤウナ場合ヲ指ス御考アルカ、モウ少シ明確ニシテ置キタイト思ヒマス、餘程曖昧ナ文字デスカラ……

○政府委員(平沼駿一郎君) 原案ノ趣意デハ其間ニ裁判マテアシマフトイカヌ積リテアリマス、唯今中西サンノ御提案ニナリマスト、裁判ハ後トモ宣イト云フコトニ結局ナリマスカラ、ソコハサウ云フ御提案ノ通ニナリマスト何處ラテ句切ラ付ケルノガ宜イカト云フコトハ、大分問題ニナラウト思ヒマス、餘程ムヅカシイ規定ニナリハシナイカト考ヘマス、咄嗟ノ考デゴザイマスガ……

○中西六三郎君 私ノ先刻ノ修正ノ文字デハ發見ト云フ事柄ニ疑義ガ生ジマスノデ、ドウ云フ文字ニシテ宜イカト云フコトハ、モウ少シ私モ熟慮シナケレバナラヌガ、修正セント欲スル趣旨ハ、執行ノ終ルマデ、或ハ執行免除ノアルマデニ再犯ニ關スル訴追ノアッタトキニ限テ前項ヲ適用スルノデ、ソレマテニ訴追ガナカッタラ最早免レルト云フコトデ宜イ、ソレデ訴追ノアッタトキ、所謂起訴ノアッタキト云フ意味ニシテ置ケバ、實際ニ於テ不分明ナコトハアルマイト思ヒマス

○礦部四郎君 是ハドウテセウ、私ハチヨット意見ヲ述ベマスガ、二項ニ付イテ唯今中西

君ノ通リニナリマシテモ、其發見シタ時期ニ付イテ大變疑が起ル、詰リ刑カラ出テシマフ、發見シタコトハ其前ニ發見シタコトモ云ハナケレバナラヌ、寧ロ修正ニナリマスナラバ、寧ゾ唯今中西君ナドノ云ハレタヤウナ風ニ、或ハ其裁判ノ執行中再犯者タルノ訴追アルトキハ前條ノ規定ニ從ヒ其刑ヲ定ムト云フコトニシテシマヘバ、訴追ガアレバ無論加ヘテ往クシ、訴追ガナケレバ出テシマフカラ要ラスト云フコトニナラヌカト思ヒマス、其邊ハドウカ政府委員ニ於テ良イ御趣向ヲ御考ラ願ヒタイ

○宮古啓三郎君 此條文ハ後廻シニシマス、五十九條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 五十九條確定シマシタ、第十一章共犯——宜シウゴザイマスカ、六十條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十條確定シマシタ、六十一条

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十一條確定シマシタ、六十二條御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十二條確定シマシタ、六十三條

○委員長代理(谷澤龍藏君) 是モ可決シマシタ、六十四條

○花井卓藏君 六十四條中「特別ノ規定アルニ非サレハ」ト云フ數文字ハ削ルベキガ至當ト思ジマスケレドモ、拘留料ニ付イテ格別此文字ノ有無ニ依テ響キヲ受クベキ刑がナイヤウデアリマスカラ、曲ゲテ贊成ヲ致シテ置キマスガ、本員ノ極メテ清キ考ト致シマシテハ、此文字ハ無用ノ文字ダラウト云フコトヲ一言シテ置キマス

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十四條確定シマシク、六十五條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○花井卓藏君 小サイコトデスガ、六十五條ノ「仍ホ」「ホ」字ハ書クコトが當リ前ニナラテ居リマスカ、文例ガ……

○政府委員(平沼駿一郎君) 書ク文例ノヤウニ記憶シテ居リマス

○花井卓藏君 ソレデハ異議ナシ

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十五條ハ確定シマシタ、十二章ノ酌量減刑六十條、六十七條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十六條、六十七條ハ確定シマシタ、十三章加減例

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 六十八條是ハ先例ニ從ヒマス、六十九條

○中西六三郎君 此各本條ニ「一個以上ノ刑名アルトキ」トアリマスガ、二個以上ノ刑名上云フノガアリマスカ

○政府委員(平沼駿一郎君) ソレハアリマス、懲役又ハ罰金トカ云フ……

○委員長代理(谷澤龍藏君) 宜シウゴザイマスカ、確定シマシタ、七十條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 是モ確定シマシタ、七十一條、七十二條

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長代理(谷澤龍藏君) 是モ確定シマシタ、本日ハ是デ散會ヲ致シマス

午後三時三十九分散會

明治四十年二月二十七日印刷

明治四十年二月二十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局